

平成十九年度

高山市近代文学館調査・研究報告書

平成二十年三月

社団法人 高山市文化協会

序

平成十九年度、高山市教育委員会から委託を受けた「高山市近代文学館調査・研究」については、引き続き郷土出身の代表的作家にして高山市名誉市民である瀧井孝作の小説、随筆等の初版のものを中心に多数の資料のうち、本年度に調査整理を行ったものを目録としてまとめました。

社団法人 高山市文化協会
会長 小鳥 幸 男

瀧井孝作の世界

瀧井孝作の研究では第一人者である津田亮一、小町谷新子、横見哲郎、玉田幸人の皆様が、過日高山市へ寄贈された瀧井孝作の青年期の俳句から円熟期の小説等、初版を始め文学誌に初めて発表された作品には、瀧井孝作が十四歳で俳句に出会ってから、飛騨びとの魂を持ち続け、文学に対する真摯な姿勢を崩すことなく、九十年余の歴史の中で多くの傑出した文学作品を世の中に送り出した足跡が見られます。

高山市名誉市民 瀧井孝作という郷土が生んだ卓越した文学者の功績を讃えらるとともに、これ等の文学作品が高山市の文化の発展と振興に寄与するものであることを願ってやみません。

目 次

【書籍】 平成19年度分

再録・紀行	1
再録・詩歌	2
再録・手記	3
再録・小説	4
再録・随筆	7
再録・俳句	10
再録・評論	11
再録・評論・随筆	12
再録・その他	13
参考文献	14
参考文献・その他	24
自著・全集	25
自著・全集・詩歌	26
自著・全集・詩歌・随筆	28
自著・全集・小説	29
自著・全集・随筆	41
自著・全集・随筆・詩歌	46
自著・全集・随筆・評論	47
初出誌・作品集	49
初出誌・評論	52
初出誌・その他	54

目次

【書籍】 平成19年度分

初出誌・再録書	55
初出誌・再録書・紀行	69
初出誌・再録書・詩歌	70
初出誌・再録書・小説	71
初出誌・再録書・日記	72
初出誌・再録書・評論	73
初出誌・再録書・その他	75
切り取り・複写・評論	76
文学全集・評論	77
文学全集・選集・紀行	80
文学全集・選集・記録	81
文学全集・選集・詩歌	82
文学全集・選集・小説	83
編著・監修・詩歌	89
編著・監修・随筆	91
その他・書簡	92
その他	93

【書籍】 平成19年分

再録・紀行

19本瀧収233

好日紀行



矢の倉書店(S13.4.25) 190×130×16
「室生寺の秋」所収 (224～227ページ)

全342ページ
赤鉛筆で書き込みあり。
カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

再録・詩歌

19本瀧収214



明治・大正・昭和 自由律俳句作品
史

上田 都史／永田 龍太郎 編

永田書房(S54.6.30) 200×141×34

瀧井の俳句58句所収 (124～127ページ)
58句と書き込みあり

全443ページ
箱・箱帯・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収224



秀句350選 16 「食」

山崎 ひさを 編

蝸牛社(H1.12.1) 188×122×15

瀧井著の俳句1句所収 (84ページ)

全206ページ
カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

再録・手記

19本瀧収216

三彩 360号 8月号



三彩社(S52.8.1) 295×225×7
「新道繁さんの画室訪問」所収（30～33ページ）
訂正の書き込みあり

全90ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収207



日本小説代表作全集 1 S 1 3
年・前半期

川端康成編纂代表

小山書店(S16.11.20) 193×142×39

「故郷」所収(205～222ページ)

全569ページ
箱付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収208



創作代表選集 第7巻(昭和25年
後期)

日本文芸家協会編

大日本雄弁会講談社(S26.4.30) 183×136×40

「身辺新緑」(173～197ページ)、「編纂会の
記」(562～564ページ)所収

全574ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収209



日本小説代表作全集 14巻(S
21年・前半期)

川端康成編集代表

小山書店(S22.9.10) 184×132×17

「大火の夜」所収(283～292)

全366ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収210



創作代表選集 第6巻(昭和25年
前期)

日本文芸家協会編

大日本雄弁会講談社(S25.10.10) 185×130×37

「伐り禿山」所収(139～153ページ)

全576ページ

津田 亮一氏より寄贈



幼年

與田 準一 編

西荻書店(S23.6.20) 183×132×11

「子供と魚釣」所収 (173～188ページ)

全190ページ
カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収215



文藝 第9巻第13号 臨時増刊号

河出書房(S28.2.28) 202×145×13

初版はS27.11.25刊
「結婚まで」所収 (188～206ページ)

全228ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収225



日本小説集 第3集 (昭和2年版)

新潮社(S2.5.12) 190×130×27

「お葉小母」所収 (275～285ページ)

全452ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収226



日本小説集 第4集 (昭和3年版)

新潮社(S3.5.20) 190×130×26

「博打」所収 (223～230ページ)

全454ページ

津田 亮一氏より寄贈



新田堀江氏研究 一通史

奥富 敬之

東京堂出版(S57.4.8) 222×164×57

「野趣」(奥富著)所収(897~903ページ)
伊勢原市の名家・堀江氏の歴史の研究書。同家の
杏月堀江医院に瀧井が入院し、そのことが瀧井の
「野趣」に記されていることから、同書を摘録解
説したもの。

全904ページ
箱付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収230-1



八雲 第1輯 「小説・戯曲篇」

川端康成編輯代表

小山書店(S17.8.25) 210×152×21

瀧井の文所収

全355ページ
カバー付き
八雲襟記第1号(S17.8)挿込

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収230-2



八雲 第1輯 「小説・戯曲篇」

川端康成編輯代表

小山書店(S19.4.15) 210×152×20

第1刷はS18.6.15刊
瀧井の文はなし

全369ページ
角川春樹事務所の新刊案内(1998.3)挿込
カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

再録・随筆

19本瀧収205

随筆傑作集 第2集 随筆新年特別号



新聞月鑑社(S28.1.1) 210×148×9
「松島秋色」所収 (140～165ページ)

全166ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収206

日本名随筆 18 「(歳時記)夏」



山本 健吉 編

作品社(S59.4.25) 188×133×14
「鮎の宿」(「鮎釣風景」の一部) 所収 (75～77ページ)

全258ページ
箱・帯付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収213

文学京都



京都市教育部文化課編

京都市役所(S17.7.20) 180×127×22
非売品
「新京極にて」所収 (367～371ページ)

全393ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収217

猫



中央公論社(S30.3.15) 174×107×10
猫の随筆・小説集
「子猫」所収 (89～93ページ)

全191ページ
帯・カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

再録・随筆

19本瀧収219

濃飛人 通巻402号 11・12
月号



岐阜県人協会(S53.12.15) 210×150×1
「飛騨高山の今昔 ―ふるさとを語る―」所収
(2～6ページ)
訂正の書き込みあり

全32ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収220

国語三（高等学校用総合）



岡崎 義恵 編

日本書院 215×157×22

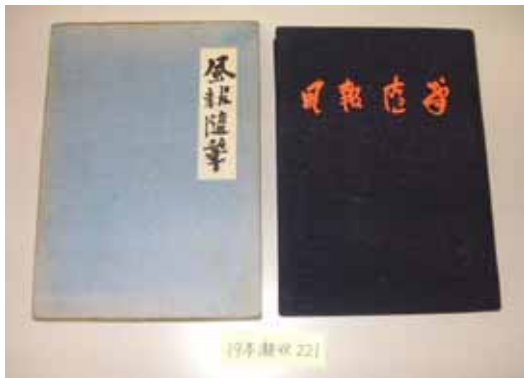
S37年度用 高校用国語教科書
「平泉秋色」（「松島秋色」からの抜粋）所収
(294～304ページ)

全378ページ 付録45ページ
手書きのリスト「戦後の教科書にのっている瀧井孝作さんの作品」挿込

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収221

風報随筆



風報編集室(S34.10.25) 220×158×28

「年魚・香魚・囃」所収（3008～310ページ）
限定750部

全385ページ
箱付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収222

日本の名随筆 20 「（歳時記）
冬」



山本 健吉 編

作品社(S59.6.25) 187×133×15

「朴の葉」所収（14～19ページ）

『日本の名随筆』の内容案内挿込
箱・箱帯・カバー付き

津田 亮一氏より寄贈



昭和随筆集 第1巻

文芸家協会編

日本学芸社(S11.2.15) 192×136×27

「奈良の春」(250～259ページ)、「鮎釣入門記」(260～268ページ)所収

全334ページ
津田宛の請求・領収書挿込
薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収228



わが町三丁目

子安町三丁目60周年記念誌編集委員会編

八王子市子安町三丁目会(H2.11.11) 216×154×18

瀧井著「大火の夜」(129～134ページ)、「近所の丘」(135ページ)、「みなもと近く」(136～137ページ)、「一本橋」(138～140ページ)所収

全220ページ
正誤表挿込

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収229



福田夕咲全集

福田 夕咲

福田夕咲全集刊行会(S44.3.12) 223×162×47

「福田家の人達 ーむかしの地方文化人の生活ー」所収(591～600ページ)
付録(S44.5)挿込。500部限定出版

全633ページ
箱・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収234



季刊文科 第8号

季刊文科編集部(H10.7.21) 210×147×8

名作再見：「山女魚」所収(132～140ページ)。対談「瀧井孝作追想」(出席：小池邦夫・大河内昭爾)所収(4～20ページ)。特集 瀧井孝作：「瀧井孝作私記」(保昌正夫著 118～121ページ)、「父の残した家」(小町谷新子著 122～126ページ)、「『俳人仲間』のことなど」(近藤信行著 127～131ページ)所収。「編集後記」(大河内昭爾 141ページ)所収

全142ページ

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

再録・俳句

19本瀧収232



文人俳句歳時記

石塚 友二

生活文化社(S44.4.25) 153×114×27

瀧井の俳句59句所収

全356ページ
正誤表、『生活詩集 わたしの花束』新刊案内挿込
箱付き

津田 亮一氏より寄贈



観魚

観魚刊行会(S45.2.10) 235×163×31
「伊藤観魚 一名古屋の書家」所収(316～
317ページ)

全375ページ
箱付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収231



中川一政展

吉井画廊 231×212×4
会期S47.3.21～4.10
吉井画廊新館で開催された展覧会の画集。「画文
一致」所収

見返しに蔵書印(「榮轉文庫 499」)あり

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収235



紅いノート

古木 鐵太郎

校倉書房(S34.11.10) 192×136×25
「追憶」(「逝く春」からの抜粋)所収(7～12
ページ)

全271ページ
箱・薄紙カバー・カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

再録・評論・随筆

19本瀧収230-3

八雲 第3輯 「評論・随筆篇」



川端康成編輯代表

小山書店(S19.7.15) 210×152×15

「曲技飛行」所収 (319～325ページ)

全369ページ

八雲襟記第3号 (S19.7) 挿込

津田 亮一氏より寄贈



作家の文体

中村 明 編

筑摩書房(S52.12.10) 196×137×21

「実感 瀧井孝作」(対談 聞き手：中村明 153～172ページ)、「現代作家の文体と言語意識」(中村明著 261～355ページ)所収

全355ページ
カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収236



芥川賞の研究 ー芥川賞のウラオモテ

日本ジャーナリスト専門学院出版部(S54.8.10) 195×135×21

第1刷はS54.8.1刊

「芥川賞と作家たち」(対談 聞き手：島村利正)所収(再録 22～37ページ)

全305ページ
芥川賞一覧を記したしおり挿込
帯・カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収237



制作は発見なり 瀧井孝作先生と書

独立書人団(S48.9.1) 257×182

独立書人団会報 29号(S48.8.15)からの別刷。
対談。出席：芸術院会員瀧井孝作・沢田大暁・小
木太法

全11ページ
初出および本書送付について著者の書き込みあり

津田 亮一氏より寄贈



19本瀬収238
国文学 解釈と鑑賞 第34巻第4号
号 第419号（芥川と『大正』）

至文堂(S44.4.1) 210×150×10
「瀧井と芥川」（保昌正夫著）所収（74～78ページ）

全237ページ

津田 亮一氏より寄贈



19本瀬収239
日本文学365日 上（講談社現代新書 375）

板坂 元

講談社(S49.12.10) 173×106×10
「6.17『俳人仲間』飛驒を飛び出す少年」所収（184ページ）

全197ページ
カバー付き

津田 亮一氏より寄贈



19本瀬収240
日本文学365日 下（講談社現代新書 376）

板坂 元

講談社(S49.12.10) 173×106×10
瀧井に関する記述なし。

全198ページ
カバー付き

津田 亮一氏より寄贈



19本瀬収241
文学界 第39巻第1号 新年特別号

文藝春秋(S60.1.1) 210×149×15
瀧井孝作追悼：「羊羹色の理想主義」（岡松和夫著 172～175ページ）、「瀧井さんのこと」（藤枝静男著 175～177ページ）、「瀧井孝作の位地 —ある前衛主義のゆくえ—」（磯田光一著 178～185ページ）所収

全360ページ

津田 亮一氏より寄贈



俳句 「第1章 俳壇事情」 第30
巻第2号

19本瀧収242-1

角川書店(S56.2.1) 210×150

連載：「俳人・瀧井孝作」（上田都史著）11号分の表紙・裏表紙・掲載頁を切り抜き綴ったもの。
172～185ページ

津田 亮一氏より寄贈



俳句 「第10章 海紅離別」 第
30巻第11号

19本瀧収242-10

角川書店(S56.11.1) 210×150

連載：「俳人・瀧井孝作」（上田都史著）11号分の表紙・裏表紙・掲載頁を切り抜き綴ったもの。
152～162ページ

津田 亮一氏より寄贈



俳句 「第11章 大河洋々」 第
30巻第12号

19本瀧収242-11

角川書店(S56.12.1) 210×150

連載：「俳人・瀧井孝作」（上田都史著）11号分の表紙・裏表紙・掲載頁を切り抜き綴ったもの。
166～178ページ

津田 亮一氏より寄贈



俳句 「第2章 折柴登場」 第30
巻第3号

19本瀧収242-2

角川書店(S56.3.1) 210×150

連載：「俳人・瀧井孝作」（上田都史著）11号分の表紙・裏表紙・掲載頁を切り抜き綴ったもの。
192～204ページ

津田 亮一氏より寄贈



俳句 「第3章 慕情揺曳」 第30
巻第4号

19本瀬収242-3

角川書店(S56.4.1) 210×150

連載：「俳人・瀧井孝作」（上田都史著）11号分の表紙・裏表紙・掲載頁を切り抜き綴ったもの。
80～89ページ

津田 亮一氏より寄贈



俳句 「第4章 幻影無惨」 第30
巻第5号

19本瀬収242-4

角川書店(S56.5.1) 210×150

連載：「俳人・瀧井孝作」（上田都史著）11号分の表紙・裏表紙・掲載頁を切り抜き綴ったもの。
192～211ページ

津田 亮一氏より寄贈



俳句 「第5章 情愛火急」 第30
巻第6号

19本瀬収242-5

角川書店(S56.6.1) 210×150

連載：「俳人・瀧井孝作」（上田都史著）11号分の表紙・裏表紙・掲載頁を切り抜き綴ったもの。
152～162ページ

津田 亮一氏より寄贈



俳句 「第6章 家郷出奔」 第30
巻第7号

19本瀬収242-6

角川書店(S56.7.1) 210×150

連載：「俳人・瀧井孝作」（上田都史著）11号分の表紙・裏表紙・掲載頁を切り抜き綴ったもの。
206～214ページ

津田 亮一氏より寄贈



俳句 「第7章 三人偶会」 第30
巻第8号

19本瀧収242-7

角川書店(S56.8.1) 210×150

連載：「俳人・瀧井孝作」（上田都史著）11号分の表紙・裏表紙・掲載頁を切り抜き綴ったもの。
170～181ページ

津田 亮一氏より寄贈



俳句 「第8章 秋郊吟行」 第30
巻第9号

19本瀧収242-8

角川書店(S56.9.1) 210×150

連載：「俳人・瀧井孝作」（上田都史著）11号分の表紙・裏表紙・掲載頁を切り抜き綴ったもの。
202～216ページ

津田 亮一氏より寄贈



俳句 「第9章 往歳懷談」 第30
巻第10号

19本瀧収242-9

角川書店(S56.10.1) 210×150

連載：「俳人・瀧井孝作」（上田都史著）11号分の表紙・裏表紙・掲載頁を切り抜き綴ったもの。
274～284ページ

津田 亮一氏より寄贈



国文学 解釈と鑑賞 第42巻第2
号 1月臨時増刊号「芥川賞事典」

19本瀧収243

長谷川 泉 編

至文堂(S52.1.5) 225×147×20

全392ページ

津田 亮一氏より寄贈



俳句四季 第1巻第2号 No.2 2月号

19本瀧収244

ギャラリー四季(S59.2.1) 257×183×4
「瀧井孝作と俳句の出会い」(上田都史著)所収
(32～33ページ)

全64ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収245



図書 第500号

岩波書店(H3.2.1) 210×150×5
「初めと終りの読書」(小町谷新子著)所収(1
ページ)

全24ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収246



文芸生活 第79号

新文化社(S61.3.10) 210×150×5
「大手毬の花びら ―瀧井孝作先生への追想―」
(中村正樹著)所収(36～50ページ)

全66ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収247



短歌研究 第42巻第7号 7月号

短歌研究社(S60.7.1) 210×148×9
「制作は発見なり」(「特集資料 名作はどう組み立てられているか」にて一部引用 63ページ)所収

全171ページ

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

参考文献

19本瀧収248

麻 第18巻第3号 第207号
3月号



麻俳句会(S60.3.1) 210×149×2

「秋風哀惜 ―瀧井孝作先生の死を悼む―」(奥田杏牛著) 所収(8~11ページ)

全28ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収249

群像 第40巻第1号 1月特大号



講談社(S60.1.1) 210×147×24

瀧井への追悼文:「瀧井さんのこと」(藤枝静男 352~353ページ)、「瀧井孝作氏を偲ぶ」(紅野敏郎著 354~357ページ) 所収

全484ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収250

中塚一碧楼研究



騾子 尾崎 龍夫

海紅同人句録社(S51.11.1) 221×160×25

瀧井についての記述あり

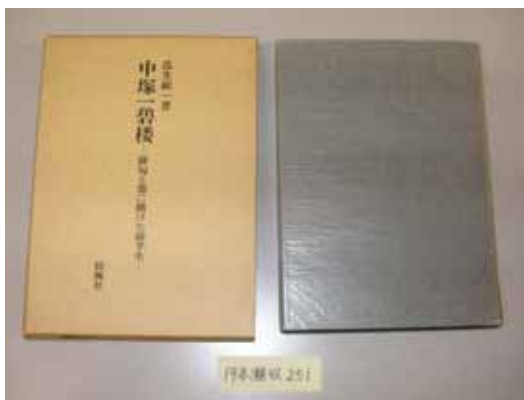
全298ページ

赤鉛筆で折柴の名前に線を書き込み
高山グリーンホテルの絵葉書(未使用)挿込
箱付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収251

中塚一碧楼 ―俳句と恋に賭けた前半生―



瓜生 敏一

桜楓社(S61.1.20) 223×162×30

瀧井についての記述・瀧井の俳句引用あり

全413ページ

赤鉛筆書き込みあり
箱・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

参考文献

19本瀧収252

NHK趣味百科 俳句 平成2年8月－9月号



19本瀧収252

日本放送出版協会(H2.8.1) 257×182×6

「リズムと切字」(18頁に瀧井の俳句1句所収
石原八束著)所収(16～19ページ)

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収253

原勝四郎展



19本瀧収253

原勝四郎展委員会 240×260×9

会期：S48.10.6～28 画集。
会場：神奈川県立近代美術館
主催：神奈川県立近代美術館・原勝四郎展委員
会・朝日新聞社
瀧井に関する記述あり。

原勝四郎はS39年没、享年78歳。瀧井はS29年の原勝四郎
小品展案内状(葉書)に「好きな画家」という文を書いて
いる。

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収254

(評論集) 文学求真



19本瀧収254

寺岡 峰夫

砂小屋書房(S15.7.10) 187×130×14

「瀧井孝作論」所収(25～33ページ)

全207ページ
目次および瀧井のページに書き込み(線など)あり。蔵書
印あり。
薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収255

文士と文壇



19本瀧収255

大久保 房男

講談社(S45.5.16) 200×137×24

「瀧井孝作氏と『身辺新緑』」所収(再録92～
96ページ)

全253ページ
箱・帯・ビニールカバー(箱共)付き

津田 亮一氏より寄贈



蒙古の雲雀

浅見 淵

赤塚書房(S18.5.20) 183×128×23

浅見淵随筆集。
「瀧井孝作氏について」所収（再録 283～290
ページ）

全415ページ
瀧井のページに線の書き込みあり。
津田宛の納品書挿込

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収257



波 第8巻第6号 通巻53号

新潮社(S49.6.1) 209×147×5

表紙に瀧井の書「俳句ハ物體ヲ示ス」掲載

全64ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収258



書物展望 第11巻第6号 第120号

書物展望社(S16.6.1) 210×150×5

瀧井による扉字と、「書斎めぐり」で瀧井の写真掲載

全86ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収259



俳句 第26巻第10号 9月号臨時増刊号「現代俳句事典」

角川書店(S52.9.15 z) 210×148×20

206ページに瀧井についての記述あり

全466ページ

津田 亮一氏より寄贈



銀座百点 第291号

銀座百点会(S54.2.1) 129×180×4
作家の風貌のページに瀧井の顔写真掲載(45ページ)

全78ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収261



連雀 通巻第4巻第2号 2月号

連雀俳句会会報(H1.3.10) 210×148×3
「奥飛騨紀行『雪の匂ひ』」(奥田杏牛著 瀧井の墓参りの時のことについて)所収(11~17ページ)
限定出版代40部の内31番

全19ページ

赤インクで訂正の書き込みあり。

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収262



清春 11号

清春芸術村『清春』出版部(H1.4.20) 209×148×4
清春芸術村十周年記念号
「清春の桜」(槇佐知子著 瀧井との思い出に触れる)所収(61~63ページ)

全71ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収263



文藝春秋 第67巻第8号 平成元年7月号

文藝春秋(H1.7.1) 210×145×25
352ページと353ページの間の広告に、瀧井の文机の写真と説明あり。

全464ページ

津田 亮一氏より寄贈



新作家 第24号

新作家協会(S60.4.20) 210×149×10
「瀧井孝作先生逝く」(追悼文 長尾忠一著) 所収(138～145ページ)

全200ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収265



波 第19巻第1号 通巻181号
1月号

新潮社(S60.1.1) 212×147×5
「一生の春」(追悼文 小町谷新子著) 所収(16～17ページ)

全80ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収266



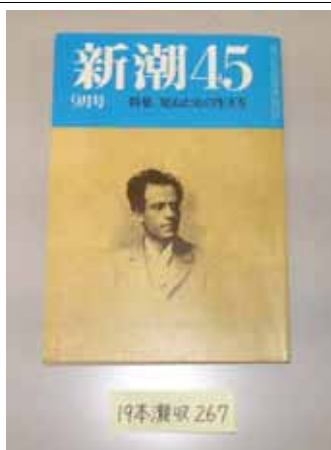
国文学 解釈と教材の研究 第25
巻第4号 通巻356号 3月号臨
時増刊号(名作のなかの女101
人)

学燈社(S55.3.25) 220×150×10
「『無限抱擁』の松子」(中島国彦著) 所収(84～85ページ)

全218ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収267



新潮45 第6巻第9号 通巻65
号 9月号

新潮社(S62.9.1) 210×147×13
「想像力に訴えるチラリズムの美学」(「初めての女」『俳人仲間』の一節より。中村武志著)

全282ページ

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

参考文献・その他

19本瀧収202

文壇よもやま話 上巻

日本放送協会編

青蛙房(S36.4.15) 193×135×19

瀧井に関する文はなし

全267ページ

津田氏購入時の納品書挿込

津田 亮一氏より寄贈



【書籍】 平成19年分

自著・全集

19本瀧収070

瀧井孝作全集 別巻（年譜・書誌）



瀧井 孝作

中央公論社(S54.12.25) 222×161×31

編集後記（津田著）所収

全337ページ

見返し：「指切りも／幼きちぎり／切山椒 孝作」

瀧井孝作全集月報・目録挿込。

箱・帯・ビニールカバー（箱共）付き。

津田 亮一氏より寄贈



瀧井孝作全句集

瀧井 孝作

牧羊社(S49.11.20) 225×162×35

句集。所収：自序／折柴句集 577句、折柴句集補遺 23句、浮寝鳥 200句、雲間の菜 77句、海ほほづき 200句、海ほほづき以後 265句。

全287ページ。A5判

付録：パンフレット(8頁)。所収：「瀧井孝作氏の文学の源」(山本 健吉著)、「『瀧井孝作全句集』に寄せる」(江藤 淳著)、「瀧井さんの字」(中川 一政著)。

著者から津田氏へ謹呈のしおり挿込。

著者の書き込み、訂正多い。(19本瀧収006の全句集の脱落箇所を補足。)

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収044

句集 山櫻



瀧井 孝作

講談社(S50.5.8) 296×223×38

自選自筆(原稿用紙に鉛筆書きの影印)の句集。明治42年～昭和49年の句作442句を収める。

はしがき7頁 本文150

B6倍判

限定700部の家蔵版番。和装本。外箱付き・帙入り。

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収054

瀧井孝作全句集・自筆俳句付

瀧井 孝作

講談社(S52.6.20)

牧羊社刊の全句集(19本瀧収042)に61句を加えた和装特装版。

所収：自序、折柴句集 577句、折柴句集補遺 23句、浮寝鳥 200句、雲間の菜 77句、海ほほづき 200句、海ほほづき・以後 265句、傘寿以後 61句、瀧井孝作年譜／あとがき

整理用カバーも本体も無い。

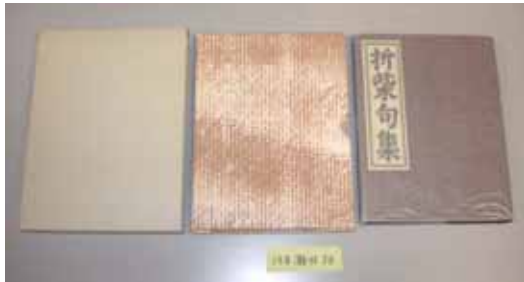
展示中なのかも不明。

全166ページ

畳紙入り自筆俳句付き。限定150部の家蔵版。箱付き。

津田 亮一氏より寄贈

折柴句集



瀧井 孝作

日本近代文学館(S58.8.30) 218×164×25

やぼんな書房刊の初版本(19本瀧収005)の復刻版
名著復刻 詩歌文学館〈紫陽花セット〉

箱・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収058

定本 瀧井孝作全句集



瀧井 孝作

中央公論社(S60.3.20) 210×161×30

『瀧井孝作全集』第十一巻の俳句集に38句を加え、索引を付したものの「解説」(津田著)所収。

全340ページ
箱・帯・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収069

瀧井孝作全集 第11巻(俳句・雑纂)



瀧井 孝作

中央公論社(S54.7.25) 222×161×37

編集後記(津田著)所収

全452ページ
見返し:「釣りづかれ／からだいたくて／浴衣かな 孝作」
瀧井孝作全集月報・目録挿込。
箱・帯・ビニールカバー(箱共)付き。

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧展005

折柴句集



瀧井 孝作

やぼんな書房(S6.8.5) 208×160×20

句集。大正3年～昭和4年の句作577句を収める。

自序8頁、本文118頁
菊判変型(147×198)
箱・ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈



瀧井孝作全句集

瀧井 孝作

牧羊社(S49.11.20) 240×180×40

19本瀧収042の特装版。句集。所収：自序／折柴句集 577句、折柴句集補遺 23句、浮寝鳥 200句、雲間の菜 77句、海ほほづき 200句、海ほほづき以後 265句。

付録：パンフレット(8頁)。所収：「瀧井孝作氏の文学の源」(山本 健吉著)、「『瀧井孝作全句集』に寄せる」(江藤 淳著)、「瀧井さんの字」(中川 一政著)。

津田氏購入時の領収書挿込。
限定350部の216番。

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

自著・全集・詩歌・随筆

19本瀧収017-1



浮寝鳥

瀧井 孝作

石原求龍堂(S18.5.20) 188×135×19

句集・随筆集。句集（S6～17年の句作200句）／
（随筆集）俳句私見、惜春抄、鰯雲、廬州の雨、
鮎釣風景、鮎釣小品、奈良の夏／奥書

全165頁
3000部
カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収017-2



浮寝鳥

瀧井 孝作

石原求龍堂(S18.12.1)

3000部
カバー付き

津田 亮一氏より寄贈



無限抱擁

瀧井 孝作

創元社(S10.9.15) 195×135×25

改造社版（19本瀧収003）の重刊。

箱付き(カバーなし)
全359頁

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収011



積雪

瀧井 孝作

改造社(S13.12.18) 197×140×30

小説集。所収：積雪、金鉢の夢、住宅、山女魚、彼の周囲、風流人、河骨、酔蜂君、Y君とぼくと、たぬき、奈良公園にて、ジャコブ、生れ在所、長火鉢、弾力のある気持、見習記者、責任自殺／後記

全323頁
箱・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収012



結婚まで

瀧井 孝作

砂小屋書房(S15.6.10) 193×138×28

「市井小説譜」（小説集）。所収：結婚まで、博打、八王子にて、隣一二軒、慾呆け、春寒し、住宅／後記

全239頁
箱付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収013-1



無限抱擁（岩波文庫2642-2643）

瀧井 孝作

岩波書店(S16.2.14) 156×105×10

「解説」（瀧井著）を所収。

全219頁

津田 亮一氏より寄贈



父

瀧井 孝作

高山書院(S16.5.22) 191×138×23

小説集。所収：父、ゲテモノ、父来る、慾呆け、
哀しき老父、金鉢の夢、積雪、父祖の形見／おく
がき

全304頁（おくがき2頁）
箱付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収016-1



稚心

瀧井 孝作

小山書店(S17.4.15) 192×138×23

小説集。所収：中務大輔の娘、舎人達の失敗、琴
の物語、節分、ある女の人の死、チヨ子の自由、
別荘番、仮寓、故郷の話、田舎の父、山中釣遊、
澄む、松倉、初奉公、佛法僧、狐、トシコ／後記

全343頁
見返しに蔵書院「豊永蔵書」
箱付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収016-2



稚心

瀧井 孝作

小山書店(S18.4.5) 187×137×18

「後記」の「中務大輔の娘」の部分に鉛筆書き込
み「今昔物語→私の読書遍歴－稚心」

薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収018-1



無限抱擁（現代文学選5）

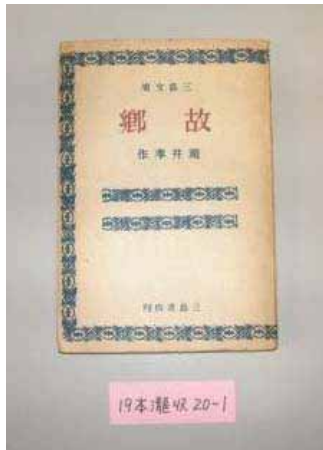
瀧井 孝作

鎌倉文庫(S21.1.20) 181×125×16

著者による解説を所収（岩波文庫版（19本瀧収
013）と同文

全276頁

津田 亮一氏より寄贈



故郷（三島文庫 4）

瀧井 孝作

三島書房(S21.9.30) 186×128×12

小説集。所収：養子、大阪商人、暑い日、ゲテモノ、慾呆け、鮎釣、金鉦の夢、積雪、邦男と二宮と、彼の周囲、責任自殺、故郷／後記

全240頁（後記1頁）

中表紙に書き込み「昭和三十一年十月～片桐昇（印）三十四才」

裏表紙やや破損ぞみ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収020-2



故郷（三島文庫 4）

瀧井 孝作

三島書房(S21.9.30) 186×128×12

小説集。所収：養子、大阪商人、暑い日、ゲテモノ、慾呆け、鮎釣、金鉦の夢、積雪、邦男と二宮と、彼の周囲、責任自殺、故郷／後記

全240頁

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収021-1



風流人

瀧井 孝作

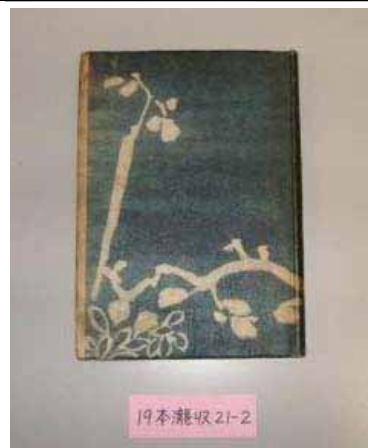
光文社(S22.1.25) 185×133×9

小説集。所収：見習記者、博打、風流人、河骨、酔蜂君、Y君と僕と、山女魚／おくがき

全142頁

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収021-2



風流人

瀧井 孝作

光文社(S22.1.25) 185×133×9

小説集。所収：見習記者、博打、風流人、河骨、酔蜂君、Y君と僕と、山女魚／おくがき

全142頁

津田 亮一氏より寄贈



琴の物語（少年のための純文学選）

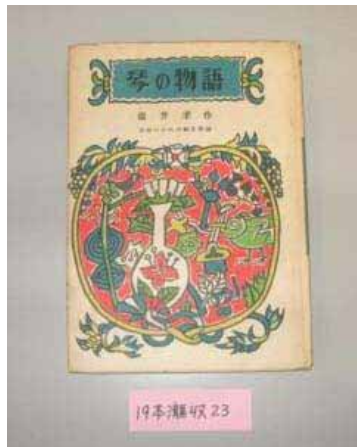
瀧井 孝作

桜井書店(S22.5.15) 210×150×5

小説集。所収：琴の物語、節分、佛法僧、澄む、初奉公、松倉、たぬき

全71頁
ソフトカバー

津田 亮一氏より寄贈



琴の物語（少年のための純文学選）

瀧井 孝作

桜井書店(S25.1.5) 206×147×8

19本瀧収022の重版。装幀のみ改めたもの。

ハードカバー

津田 亮一氏より寄贈



結婚まで

瀧井 孝作

小山書店(S23.10.10) 182×135×10

砂小屋書房版（19本瀧収012）の重刊（後記を除く）

全197頁

津田 亮一氏より寄贈



無限抱擁（春陽堂文庫53）

瀧井 孝作

春陽堂(S24.9.15) 148×104×12

「解説」（浅見淵著）所収

全226頁

春陽堂の出版案内（S24年七曜表（9～12月）付き）挿込帯無し

津田 亮一氏より寄贈



郷愁

瀧井 孝作

中央公論社(S25.5.15) 191×138×27

小説集。所収：故郷、父祖の形見、大火の夜、朴の葉、梅の花、子供と魚釣、蟹、裸婦、伐り禿山、戦場風景／後記

全298頁
箱・ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収031



瀧井孝作集 (市民文庫27)

瀧井 孝作／浅見 淵編

河出書房(S28.10.20) 149×104×9

所収：結婚まで、トシコ、住宅、積雪、廬州の雨、伐り禿山、松島秋色／解説（浅見淵著）

全162頁
市民文庫売上カード挿込
帯・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収033-1



結婚まで (角川文庫926)

瀧井 孝作

角川書店(S35.9.20) 150×105×9

所収：結婚まで、慾呆け、積雪、亀田の娘、養子、大阪商人、ジャコブ、暑い日、松島秋色／解説（網野菊著）

全224頁
初版はS30.2.5
帯・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収033-2



結婚まで (角川文庫926)

瀧井 孝作

角川書店(S30.2.5) 150×105×9

所収：結婚まで、慾呆け、積雪、亀田の娘、養子、大阪商人、ジャコブ、暑い日、松島秋色／解説（網野菊著）

全224頁
帯・薄紙カバー付き

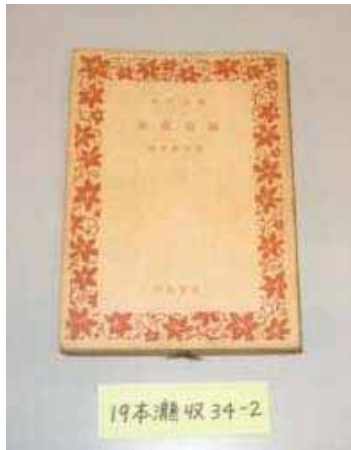
津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

自著・全集・小説

19本瀧収034-2

無限抱擁（河出文庫80）



瀧井 孝作

河出書房(S31.4.25)

「あとがき」（瀧井著）、「解説」（山本健吉著）所収

全202頁
文庫判（A6）
カバー無し

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収039

無限抱擁（名著復刻全集 近代文学館）



瀧井 孝作

日本近代文学館(S44.9.10) 200×142×35

改造社刊の初版本（19本瀧収3＝改造社／S2.9.20／無限抱擁）の復刻版。長編小説

二重箱・薄紙カバー付き。

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収045

山茶花 自選短篇十種



瀧井 孝作

大和書房(S50.6.10) 215×160×33

小説集。所収／父、弾力のある気持、結婚まで、暑い日、慾呆け、山女魚、積雪、父祖の形見、伐り禿山、戦場風景／あとがき。

全382頁
A5判

付録：パンフレット（8頁）。所収：「解説 独特の文体と素朴な情感—瀧井孝作自選小説集「山茶花」解説—」（島崎 利正著）

箱・帯付き

津田 亮一氏より寄贈

山茶花 自選短篇十種



瀧井 孝作

大和書房(S50.8.10) 252×183×46

19本瀧収45の特装版。小説集。所収：父、弾力のある気持、結婚まで、暑い日、慾呆け、山女、魚、積雪、父祖の形見、伐り禿山、戦場風景／あとがき。

"付録：パンフレット(8頁)。所収：「解説 独特の文体と素朴な情感－瀧井孝作自選小説集「山茶花」解説－」(島崎 利正著)"

限定150部の144番
箱・薄紙カバー付き
菊判

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収050

限定版 野趣



瀧井 孝作

大和書房(S51.7.10) 258×179×37

19本瀧収037の特装版

小説集。所収：野趣、青萼の梅、道志川、逝く春、奇禍、Kの思出、流行と信用、松島秋色、山の姿、釣友達、純潔、身辺新緑／あとがき

全297ページ 箱・薄紙カバー付き

限定150部の家蔵版

見返しに青インクで書き込み「瀧井孝作 津田亮一様」

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収055

弟・父



瀧井 孝作

成瀬書房(S56.8.25) 247×187×32

『父』に「あとがき」(瀧井著)所収。
「弟」「父」をそれぞれ一冊つずの和本とし、一つの帙に収めたもの。

『弟』：全26ページ／『父』：全57ページ
限定200部(183部市販)の私家本。
著者の謹呈のしおり挿込。
箱付き。

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収057

無限抱擁



瀧井 孝作

中央公論社(S60.1.20)

『瀧井孝作全集』第一巻所収の「無限抱擁」を独立させ出版したもの

帯付き。
展示中

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

自著・全集・小説

19本瀧収059



瀧井孝作全集 第1巻 (小説1)

瀧井 孝作

中央公論社(S53.9.25) 222×161×36

編集後記(津田著)所収

全428ページ

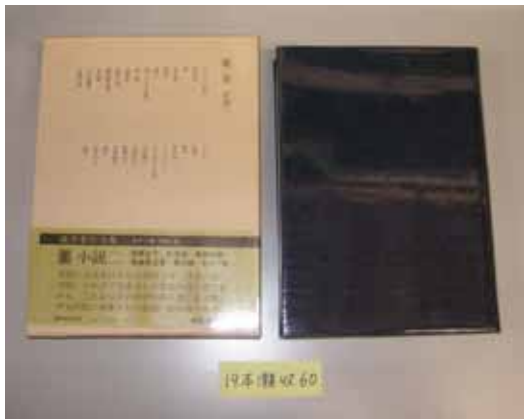
見返しに自筆の詩歌書「家の前にも／砂利敷かれ／黍つづき也 孝作」

瀧井孝作全集月報・目録挿込。

箱・帯・ビニールカバー(箱共)付き。

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収060



瀧井孝作全集 第2巻 (小説2)

瀧井 孝作

中央公論社(S53.10.25) 222×161×36

編集後記(津田著)所収

全430ページ

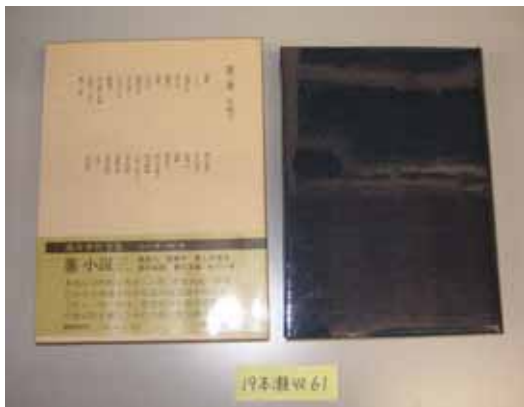
見返し：「唐辛子紅かい／水排きしたり 孝作」

瀧井孝作全集月報・目録挿込。

箱・帯・ビニールカバー(箱共)付き。

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収061



瀧井孝作全集 第3巻 (小説3)

瀧井 孝作

中央公論社(S53.11.25) 222×161×36

編集後記(津田著)所収

全428ページ

見返し：「性欲かなしく／重能の火灰を土にあける 孝作」

瀧井孝作全集月報・目録挿込。

箱・帯・ビニールカバー(箱共)付き。

津田 亮一氏より寄贈



瀧井孝作全集 第4巻 (小説4)

瀧井 孝作

中央公論社(S53.12.25) 222×161×36

編集後記(津田著)所収

全407ページ

見返し:「塔の沢一泊 双子山頂のはだれ/夕日かな 孝作」

瀧井孝作全集月報・目録挿込。

箱・帯・ビニールカバー(箱共)付き。

津田 亮一氏より寄贈



瀧井孝作全集 第5巻 (小説5)

瀧井 孝作

中央公論社(S54.1.25) 222×161×35

編集後記(津田著)所収

全402ページ

見返し:「大阪歌麿割烹店にて 死ぬ奴の方がまちがひよ/河豚汁 孝作」

瀧井孝作全集月報・目録挿込。

箱・帯・ビニールカバー(箱共)付き。

津田 亮一氏より寄贈



妹の問題

瀧井 孝作

玄洞社(T11.10.18) 200×140×20

小説集。所収:弟、祖父、父、竹内信一、良人の貞操、小石川の親類、妹の問題

表紙裏にB4原稿用紙3枚(原稿03)挿込

箱・薄紙カバー付き

全280頁

津田 亮一氏より寄贈



良人の貞操 (「新進作家叢書33」)

瀧井 孝作

新潮社(T12.7.13)

小説集。所収:C子の自由、中務大輔の娘、良人の貞操、始ての世帯と病氣、父、養子、旅

全162頁
菊半裁判

津田 亮一氏より寄贈



無限抱擁

瀧井 孝作

改造社(S2.9.20) 195×137×30

長編小説

全350頁
箱付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧展004



風流人（やぼんな叢書之内）

瀧井 孝作

雅博那書房(S5.1.15) 223×165×32

小説・小品集。所収：（小説）風流人、河骨、たぬき、飛騨の国分寺／（小品）芭蕉の墓、惟然の句、董源の画、良寛餅、井戸、観心寺の秘佛

全167頁
菊判
非買会員本300部。箱付き

津田 亮一氏より寄託

19本瀧展006



慾呆け

瀧井 孝作

文芸社(S9.4.11) 197×140×43

小説集。所収：ある転機、桃源の湯、ゲテモノ、養子、大阪商人、結婚まで、博打、紋付、お葉小母、父来たる、暑い日、父の活計、邦男と二宮と、隣一二軒、釣り歩るき、鮎釣、慾呆け、哀しき老父／後記

全345頁
限定750部 第20号
表紙裏に蔵書シール「映花蔵書」
読者カード挿込
箱・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧展007-2



無限抱擁

瀧井 孝作

創元社(S10.9.15) 195×135×25

改造社版（19本瀧収003）の重刊。

薄紙カバー付き（箱なし）
全359頁

津田 亮一氏より寄贈

無限抱擁（岩波文庫31-093-1）



瀧井 孝作

岩波書店(H4.9.28)

帯付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧展018-2

無限抱擁（現代文学選5）



瀧井 孝作

鎌倉文庫(S21.1.20) 181×125×16

著者による解説を所収（岩波文庫版（19本瀧収013）と同文

全276頁

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧展025

無限抱擁（新潮文庫）



瀧井 孝作

新潮社(S23.1.20)

解説（外村繁著）所収

全243頁
文庫判(A6)

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧展027-1

無限抱擁（春陽堂文庫53）



瀧井 孝作

春陽堂(S24.9.15) 148×104×12

「解説」（浅見淵著）所収

全226頁
春陽堂の出版案内（S24年七曜表（9～12月）付き）挿込
帯付き

津田 亮一氏より寄贈

無限抱擁（角川文庫287）



瀧井 孝作

角川書店(S26.12.15)

「あとがき」（瀧井著）、「解説」（河盛好蔵著）初秋

全219頁
文庫判（A6）
解説に鉛筆書きあり
帯・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧展034-1

無限抱擁（河出文庫80）



瀧井 孝作

河出書房(S31.4.25)

「あとがき」（瀧井著）、「解説」（山本健吉著）所収

全202頁
文庫判（A6）

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧展037

小説集 野趣



瀧井 孝作

大和書房(S43.8.1) 216×160×25

小説集。所収：野趣、青萼の梅、道志川、逝く春、奇禍、Kの思出、流行と信用、松島秋色、山の姿、釣友達、純潔、身辺新緑／あとがき

第20回読売文学賞受賞
箱・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧展040

俳人仲間



瀧井 孝作

新潮社(S48.10.15)

長編小説。所収：序篇 碧梧桐のことなど、第一篇 飛騨高山にて、第二篇 ノンキな店員、第三篇 初めての女、第四篇 出郷／後記

全317ページ。A5判
新潮社日本文学大賞。
見返しに青インクにて書き込み「瀧井孝作 津田亮一様」
箱・薄紙カバー付き。

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

自著・全集・随筆

19本瀧収009-1



折柴随筆

瀧井 孝作

野田書房(S11.9.20) 188×130×21

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収009-2



折柴随筆

瀧井 孝作

野田書房(S11.9.20) 188×130×21

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収014



折柴随筆（現代叢書-3-）

瀧井 孝作

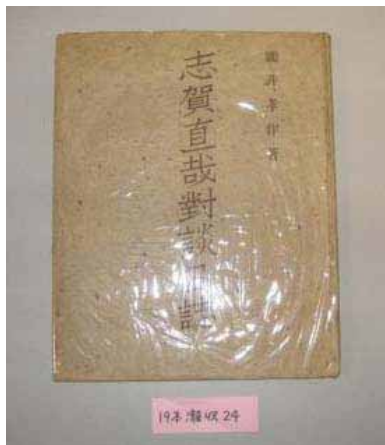
三笠書房(S16.4.28) 186×135×18

野田書房版の重刊。奥書を付し、語句訂正。

全309頁

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収024



志賀直哉対談日誌

瀧井 孝作

全国書房(S22.7.15) 250×200×9

随筆集。所収：志賀直哉対談日誌、我孫子の思
出、謡のけいこ、新京極にて、文学的自叙伝／後

全58頁
2500部
ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈



釣なかま（角川選書40）

瀧井 孝作

角川書店(S29.7.30) 172×106×10

釣の小説・随筆・句集。所収：鮎釣入門、鮎釣日記、美しい鮎、山女釣、鮎の沈み釣、鮎釣風景、鮎解禁日、不漁の記、冬のつり、道流杭のカイツ釣、気多川と天竜川、擬餌針、釣友達、伐り禿山、山女、山中釣遊、奇禍／今年の鮎、私の釣った魚、釣の句抄／あとがき

本文185頁 あとがき2頁

「山女」は「山女魚」（19本瀧収011、19本瀧収021）と同文

帯・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収032-2



釣なかま（角川選書40）

瀧井 孝作

角川書店(S29.7.30) 172×106×10

釣の小説・随筆・句集。所収：鮎釣入門、鮎釣日記、美しい鮎、山女釣、鮎の沈み釣、鮎釣風景、鮎解禁日、不漁の記、冬のつり、道流杭のカイツ釣、気多川と天竜川、擬餌針、釣友達、伐り禿山、山女、山中釣遊、奇禍／今年の鮎、私の釣った魚、釣の句抄／あとがき

本文185頁 あとがき2頁

最終頁に書き込み「29.7.25鈴木」

帯なし

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収038



翁草

瀧井 孝作

求龍堂(S43.8.1) 230×160×29

随筆集。所収：翁草、縫合せの貝、くちなしの実、水仙、碧梧桐の鮎の句、高山の朝市、珍至梅、庭ナナカマド、白黄の石榴の花、高山の塩煎餅、八王子小品ーオハラヒの風景・ダルマ市ー、街路樹、行摩りの人、初釣、春の鯛釣、今年の馬瀬川、松山行、生生撥刺した作品、志賀さんの文章、春慶塗のこたつ、靈感（インスピレーション）の宝庫ー谷崎松子夫人ー、定家かづらの花、室生さんを悼む、芥川賞と宇野浩二、『芥川龍之介遺墨』を見てー遠藤古原草のことー、俳人の生活ー六花・碧とその句集ー、碧梧桐忌、選句論ー碧梧桐自選句集に付けてー制作は発見なり、娘の就職、秋萩帖の歌、能の話ー坂元雪鳥能評全集ー、狂言の中の歌謡、狂言の小舞、佐渡の能面、古拙微笑の美術／あとがき。

全250頁、A5判変型

箱付き

読者カード、求龍堂出版物の出版案内、注文・売上票 S39.10.18朝日新聞PR版切り抜き（「高山の塩煎餅」本文41頁への初出）

「昭和40年 本当の作家は～」と記した紙片挿込。

津田 亮一氏より

釣の楽しみ（釣魚名著シリーズ）



瀧井 孝作

二見書房(S50.6.30) 196×139×29

所収：鮎釣入門記、鮎釣日記、美しい鮎、山女釣、鮎の沈み釣、鮎釣風景、道流杭のカイツ釣、不漁の記、冬のつり、鮎解禁日、擬餌針、気多川と天竜川、飛騨高山の今昔、今年の鮎、私の釣った魚、馬瀬川のアユの味、アユの友釣風景、年魚・香魚・鰻、釣場の風景、天然アユ・放流アユ、東府会の事、スミイカ釣、釣の味はひ、上質の鮎、ヤマメつり、春の鯛釣、アユつりの魅力、今年の馬瀬川、初釣、朝富士・夕富士／山中釣遊、山女魚、子供と魚釣、伐り禿山、釣友達、奇禍、道志川、鮎つりと老人、釣の俳句抄／あとが

本文315頁 B6判

299～313頁に著者の書き込み。

瀧井から津田への謹呈のしおり挿込。

箱・帯・ビニールカバー付き。

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収048

かのこ百合 自選随筆集



瀧井 孝作

大和書房(S50.11.10) 218×160×33

安房山越へ、芭蕉の墓、京都南座二月狂言、観心寺の秘佛、井戸、尤三姐、夢、世間、フィリッパの小説、室生寺の秋、志賀直哉対談日誌、文学的自叙伝、ゲテモノ雑記、曲技飛行、子供と共に、カヤの実、子猫、民芸館の宵一琉球の踊一、玉のやうな画、鑑賞の年季、『鬼火』評、人物素描一川端康成氏一、志賀さんの文学一此頃の問題に付いて一、みなもと近く、灯蛾、『名人』解説、風景小説、芥川さんの墓、生のまま素のまま、寝袋、荷風管見、春慶塗のこたつ、靈感（インスピレーション）の宝庫一谷崎松子夫人一、制作は発見なり、八王子小品一オハラヒの風景・ダルマ市一、街路樹、行摩りのひと、秋萩帖の歌、生生撥刺した作品、古拙微笑の美術／あとがき

全367ページ

箱・帯付き

津田 亮一氏より寄贈

かのこ百合



瀧井 孝作

大和書房(S51.2.10) 258×184×47

19本瀧収048の特装版

安房山越へ、芭蕉の墓、京都南座二月狂言、観心寺の秘佛、井戸、尤三姐、夢、世間、フィリッツの小説、室生寺の秋、志賀直哉対談日誌、文学的自叙伝、ゲテモノ雑記、曲技飛行、子供と共に、カヤの実、子猫、民芸館の宵、琉球の踊り、玉のやうな画、鑑賞の年季、『鬼火』評、人物素描―川端康成氏―、志賀さんの文学―此頃の問題に付いて―、みなもと近く、灯蛾、『名人』解説、風景小説、芥川さんの墓、生のまま素のまま、寝袋、荷風管見、春慶塗のこたつ、靈感（インスピレーション）の宝庫―谷崎松子夫人―、制作は発見なり、八王子小品―オハラヒの風景・ダルマ市―、街路樹、行摩りのひと、秋萩帖の歌、生生撥刺した作品、古拙微笑の美術／あとがき

全367ページ

限定150部の13番

箱・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収051



巖に咲く花

瀧井 孝作

求龍堂(S51.12.10) 222×156×30

能随筆集。所収：節分、京都南座二月狂言、謡のけいこ、夢、狂言の写実、初舞台、『演能手記』読後、仮舞台の能、民芸館の宵、能面挿話、松島秋色、喜多六平太翁、狂言「釣狐」、秘曲「サギ」、能のけいこを見る、八十翁の能、古い能面について、大会（能）、狂言の面白味、川崎九淵讃、『狂言記』礼讃、リアルな能面、すぐれた水墨画、決して昔に劣らない、狂言の中の歌謡、狂言の小舞、能の話、佐渡の能面、古拙微笑の美術、世阿彌の「求塚」と漱石の「心」、『喜多流・声の名曲集』推薦、能の神様、六平太翁の謡曲のレコード、志賀直哉の遺愛の能面、染井の能楽堂／あとがき

全329ページ

求龍堂出版案内（1976年11・12月）・読者カード挿込

箱・帯付き

津田 亮一氏より寄贈

巖に咲く花



瀧井 孝作

求龍堂(S52.3.30) 245×180×43

19本瀧収051の特装版

能随筆集。所収：節分、京都南座二月狂言、謡のけいこ、夢、狂言の写実、初舞台、『演能手記』読後、仮舞台の能、民芸館の宵、能面挿話、松島秋色、喜多六平太翁、狂言「釣狐」、秘曲「サギ」、能のけいこを見る、八十翁の能、古い能面について、大会（能）、狂言の面白味、川崎九淵讃、『狂言記』礼讃、リアルな能面、すぐれた水墨画、決して昔に劣らない、狂言の中の歌謡、狂言の小舞、能の話、佐渡の能面、古拙微笑の美術、世阿彌の「求塚」と漱石の「心」、『喜多流・声の名曲集』推薦、能の神様、六平太翁の謡曲のレコード、志賀直哉の遺愛の能面、染井の能楽堂／あとがき

限定150部の著者蔵版

求龍堂出版案内（1977年3・4月）挿込
箱・薄紙カバー付き。天金。

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収053

釣の楽しみ



瀧井 孝作

二見書房(S52.4.15) 260×205×48

19本瀧収047に随筆「鮎の友づり」と俳句8句を加えた特装版。

19本瀧収047の所収：鮎釣入門記、鮎釣日記、美しい鮎、山女釣、鮎の沈み釣、鮎釣風景、道流杭のカイツ釣、不漁の記、冬のつり、鮎解禁日、擬餌針、気多川と天竜川、飛騨高山の今昔、今年の鮎、私の釣った魚、馬瀬川のアユの味、アユの友釣風景、年魚・香魚・四、釣場の風景、天然アユ・放流アユ、東府会の事、スミイカ釣、釣の味はひ、上質の鮎、ヤマメつり、春の鯛釣、アユつりの魅力、今年の馬瀬川、初釣、朝富士・夕富士／山中釣遊、山女魚、子供と魚釣、伐り禿山、釣友達、奇禍、道志川、鮎つりと老人、釣の俳句抄／あとがき。

展示中

全333ページ

限定222部の25番

追加部分に鉛筆書き込み

箱・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈



瀧井孝作全集 第6巻 (随筆1)

瀧井 孝作

中央公論社(S54.2.25) 222×161×36

編集後記 (津田著) 所収

全426ページ

見返し：「風強し／吹かれほころぶ／櫻かな 孝作」

瀧井孝作全集月報・目録挿込。

箱・帯・ビニールカバー (箱共) 付き。

津田 亮一氏より寄贈



瀧井孝作全集 第7巻 (随筆2)

瀧井 孝作

中央公論社(S54.3.25) 222×161×37

編集後記 (津田著) 所収

全428ページ

見返し：「熱海稲村志賀邸にて 梅咲きぬ／芝生の先きの
熱海湾 孝作」

瀧井孝作全集月報・目録挿込。

箱・帯・ビニールカバー (箱共) 付き。

津田 亮一氏より寄贈



瀧井孝作全集 第8巻 (随筆3)

瀧井 孝作

中央公論社(S54.4.25) 222×161×36

編集後記 (津田著) 所収

全427ページ

見返し：「赤坂山王 花の雨この街中の／小笹山 孝作」

瀧井孝作全集月報・目録挿込。

箱・帯・ビニールカバー (箱共) 付き。

津田 亮一氏より寄贈



瀧井孝作全集 第9巻 (随筆4)

瀧井 孝作

中央公論社(S54.5.25) 222×161×36

編集後記(津田著)所収

全438ページ

見返し:「道志川青根にて 鮎の宿/夜通して行く人の声 孝作」

瀧井孝作全集月報・目録挿込。

箱・帯・ビニールカバー(箱共)付き。

津田 亮一氏より寄贈



瀧井孝作全集 第10巻 (随筆5)

瀧井 孝作

中央公論社(S54.6.25) 222×161×38

編集後記(津田著)所収

全468ページ

見返し:「上高地 五千尺の山地/三尺の柳蘭 孝作」

瀧井孝作全集月報・目録挿込。

箱・帯・ビニールカバー(箱共)付き。

津田 亮一氏より寄贈



折柴随筆

瀧井 孝作

野田書房(S10.9.20) 198×140×30

随筆・感想・批評集。所収:自序/(京都奈良にて)芭蕉の墓、新京極にて、京都南座二月狂言、伊勢詣、栗の花、異臭、観心寺の秘佛、奈良の春、庭前二題、井戸、謡のけいこ、奈良より、油画の名画、味ひ方、葦源の画、良寛餅、不易流行/(飛騨雑記)安房山越へ、飛騨の風景、貉、狐つきの話、阿呆由、飛騨の雪、楢・ハル木、茎立菜・干ぎす、梅村騒動/(八王子にて)歌舞伎・浅草・隅田川、交友日録、けやきの若葉、秋の山、近所の丘、秋色、国なまり、水車、墓参、炊事、人の声、梅見、近所の友/(感想批評)処女作「父」について、小林秀雄氏への公開状、惟然の句、其角・嵐雪・去来・凡兆、一碧楼と俳句、作家の俳句、虚子さんの文章、長塚節の小説と歌、小感/(釣魚雑筆)鮎釣入門記、鮎釣日記抄、鮎、山女釣り。

全351頁

見返しに書き込み「Ken de Lom.1936.3」

津田 亮一氏より寄贈

随筆集 志賀さんの生活など



滝井 孝作

新潮社(\$49.5.30)

随筆集。所収：志賀さんの生活（一，未発表短篇の名作、二，我孫子にて・A、三，我孫子にて・B、四，我孫子にて・C、五，京都にて、六，『座右宝』のこと、七，京都・奈良の住居、八，奈良にて、九，奈良の日常、十，奈良にて遊ぶ、十一，東京熱海・戦中戦後、十二，渋谷にての晩年、十三，目をかけられた人たち）、志賀さんの奥さん、志賀さんの書、叱られる、装幀のことなど、志賀直哉ベスト・スリー、志賀さんの作品、東府会の事、さはやかな味、『夜の光』、風信、未発表原稿を読む、未発表日記の校訂をして／雑感、むかしの思出、廣津さんを惜む、本郷時代、市谷加賀町訪問、足柄海館訪問、画文一致、世阿彌の「求塚」と漱石の「心」、居直つた強さ、五十年前の思出／型破り、書生の心持、碧梧桐先生の書、波郷の俳句、芭蕉の句、ほととぎすの句など、精一杯生きた人、俳句ハ物体ヲ示ス、秘曲“サギ”、能の神様、『喜多流・声の名曲集』推薦、決して昔に劣らない／天然アユ・放流アユ、アユつりの魅力、一本橋、朝富士・勇富士／初舞台、鮎つりと老人、福田家の人達／芥川賞選評《第一回～七十回》、芥川賞の作家たち、芥川賞委員三十年、世相の陰悪、文章雑談／あとがき。

全353ページ。四六判
鉛筆書き込みあり
箱・帯付き

津田 亮一氏より寄贈

雪間の菜



瀧井 孝作

鎌倉書房(S21.7.20) 188×133×14

随筆・句集。所収：奈良の春、奈良の夏、井戸、偶感、観心寺の秘佛、栗の花、異臭、芭蕉の墓、惟然の句、其角・嵐雪・去来・凡兆、秋雨艸々、春寒し、秋深し、ゲテモノ雑記、飛騨の風景、飛騨の雪、貉、阿呆由、茎立菜・干ぎす、梅村騒動、鮎釣、麥、鰯雲、曲技飛行／句集／奥書

全226頁 奥書1頁

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収019-2

雪間の菜



瀧井 孝作

鎌倉書房(S22.3.15) 188×133×14

随筆・句集。所収：奈良の春、奈良の夏、井戸、偶感、観心寺の秘佛、栗の花、異臭、芭蕉の墓、惟然の句、其角・嵐雪・去来・凡兆、秋雨艸々、春寒し、秋深し、ゲテモノ雑記、飛騨の風景、飛騨の雪、貉、阿呆由、茎立菜・干ぎす、梅村騒動、鮎釣、麥、鰯雲、曲技飛行／句集／奥書

津田 亮一氏より寄贈



風物詩

瀧井 孝作

砂小屋書房(S13.8.25) 200×140×28

随筆・批評集。所収：志賀直哉対談日誌、座右宝について、我孫子の思出、文学的自叙伝、碧梧桐先生、昭和十年の俳壇、田園と俳句、飛騨高山の郷土色、ゲテモノ雑記、秋雨艸々、小家と小庭、春寒し、秋深し、風物詩、京の雨、五条の鮎狩、室生寺の秋、素人の一人、魚釣、夢、世間、フィリッパの小説、尤三姐、幼な顔、外村繁君とぼく、川端康成選集推薦、文芸時評、芥川賞経緯／後記

全263頁

鉛筆書き込みあり

佐藤慶福（FM佐賀東京支社）から津田宛の長閑御見舞の葉書挿込（「長閑さや 鳩の巣づくり 落成す 太春」の句を詠んだもの。1994.3.21）箱付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収030-1



野草の花

瀧井 孝作

筑摩書房(S28.4.10) 181×129×16

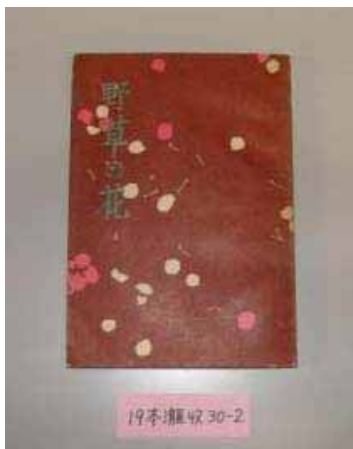
随筆・評論集。所収：子供と共に、カヤの実、小猫、野草の花、裏庭の木木、道流杭のカイツ釣、冬のつり、あゆ解禁素描、気多川と天竜川、民芸館の宵、仮舞台の能、『演能手記』読後、喜多六平太翁、玉のやうな絵、鑑賞の年季、蕪村と暁台、碧梧桐の俳句、碧梧桐の随筆、事物の描写、『雪明り』の作者、荷風覚書、暖かく鋭どく、『鬼火』評、曲技飛行、新人の文章／後記

全265頁

薄紙でカバー

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収030-2



野草の花

瀧井 孝作

筑摩書房(S28.4.10) 181×129×16

随筆・評論。所収：子供と共に、カヤの実、小猫、野草の花、裏庭の木木、道流杭のカイツ釣、冬のつり、あゆ解禁素描、気多川と天竜川、民芸館の宵、仮舞台の能、『演能手記』読後、喜多六平太翁、玉のやうな絵、鑑賞の年季、蕪村と暁台、碧梧桐の俳句、碧梧桐の随筆、事物の描写、『雪明り』の作者、荷風覚書、暖かく鋭どく、『鬼火』評、曲技飛行、新人の文章／後記

全265頁

薄紙は無し。

最終頁に書き込み「29TH.MAY,1953」

津田 亮一氏より寄贈



生のまま素のまま

瀧井 孝作

桜井書店(S34.11.5) 210×164×28

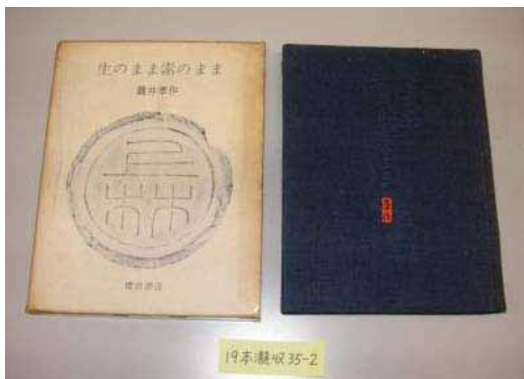
随筆・評論集。所収：生のまま素のまま、みなもと近く、灯蛾、木登り、お産、痔の手術、乳児素描、記録映画と劇映画、川崎九淵讃、新しい時代の祝福、職務と信用といふ事、深山の花（柳蘭など）、馬瀬川のアユの味、アユの友釣風景、初孫について、偶感・予感・共感など、飛騨高山の今昔、飛騨高山、コヒのぼり・郷愁、春三題、上質の鮎、年魚・香魚・鰻、釣場の風景、スミイカ釣、釣の味はひ、能のけいこを見る、八十翁の能、大会（能）、狂言「釣狐」、狂言記礼讃、能面挿話、リアルな能面、古い能面について、新薬師寺の本尊、志賀さんの文学、志賀さんの絵と書、芥川さんの墓、「煙草と悪魔」解説、人物素描一川端康成氏、「名人」解説、太宰治の作品、斎藤茂吉再読雑感、二人の異色作家、新語隠語に関して、文学と将棋、風景小説、写真とその思出、『無限抱擁』の頃、私の読書遍歴、私の文学修業／後記

全359頁

注文伝票・愛読者カード挿込
箱・帯・ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収035-2



生のまま素のまま

瀧井 孝作

桜井書店(S34.11.5) 210×164×28

随筆・評論集。所収：生のまま素のまま、みなもと近く、灯蛾、木登り、お産、痔の手術、乳児素描、記録映画と劇映画、川崎九淵讃、新しい時代の祝福、職務と信用といふ事、深山の花（柳蘭など）、馬瀬川のアユの味、アユの友釣風景、初孫について、偶感・予感・共感など、飛騨高山の今昔、飛騨高山、コヒのぼり・郷愁、春三題、上質の鮎、年魚・香魚・鰻、釣場の風景、スミイカ釣、釣の味はひ、能のけいこを見る、八十翁の能、大会（能）、狂言「釣狐」、狂言記礼讃、能面挿話、リアルな能面、古い能面について、新薬師寺の本尊、志賀さんの文学、志賀さんの絵と書、芥川さんの墓、「煙草と悪魔」解説、人物素描一川端康成氏、「名人」解説、太宰治の作品、斎藤茂吉再読雑感、二人の異色作家、新語隠語に関して、文学と将棋、風景小説、写真とその思出、『無限抱擁』の頃、私の読書遍歴、私の文学修業／後記

全359頁

箱付き

津田 亮一氏より寄贈



海ほほづき

瀧井 孝作

桜井書店(S35.1.10) 207×160×25

随筆・句集。所収：海ほほづき、碧梧桐の書、碧梧桐句集解説、海紅堂昭和日記の解説、俳句の面白味、定型と自由律と、歌と俳句の間、子規句集を読む、虚子句集を読み乍ら、『柿二つ』の讀、漱石の俳句、芥川さんの俳句、俳人井月とその句集、鵜平さんと『土』、『土』を読む、『土以前』を読む、地橙孫句抄の序、芭蕉の柳の句、「秋ふかき」の句について、句ひを捉へた句、手マリの句、追羽子、元旦の俳句、今は昔、四十年前の思出、書道博物館を見る、旅を思ふ、飛騨言葉の美しさ、飛騨の品漬、古典の美しさ、なづみ過ぎる、すぐれた水墨画—六平太翁舞囃子—、荷風管見、私の生活、寝袋、装幀楽屋話、毛筆の字、手帖より・俳句・二百句／後記。

全305頁

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収036-2



瀧井 孝作

瀧井 孝作

桜井書店(S35.1.10) 207×160×25

随筆・句集。所収：海ほほづき、碧梧桐の書、碧梧桐句集解説、海紅堂昭和日記の解説、俳句の面白味、定型と自由律と、歌と俳句の間、子規句集を読む、虚子句集を読み乍ら、『柿二つ』の讀、漱石の俳句、芥川さんの俳句、俳人井月とその句集、鵜平さんと『土』、『土』を読む、『土以前』を読む、地橙孫句抄の序、芭蕉の柳の句、「秋ふかき」の句について、句ひを捉へた句、手マリの句、追羽子、元旦の俳句、今は昔、四十年前の思出、書道博物館を見る、旅を思ふ、飛騨言葉の美しさ、飛騨の品漬、古典の美しさ、なづみ過ぎる、すぐれた水墨画—六平太翁舞囃子—、荷風管見、私の生活、寝袋、装幀楽屋話、毛筆の字、手帖より・俳句・二百句／後記。

全305頁

正誤表・書き込み訂正。

箱付き。

津田 亮一氏より寄贈



素直 第1集

素直編集部(S32.2.25) 208×148×6
「原稿を読む」所収(3～4ページ)

全87ページ
19本瀧収189～19本瀧収197と共に瀧井から津田宛の呈上の紙片(19書瀧収188)が添付

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収190



素直 第2集

素直編集部 208×148×4
「座談会 小説の話」(出席：浅見淵・瀧井孝作・尾崎一雄・上林明・井伏鱒二・外村繁・島村利正 2～11ページ)、「原稿を読む(二)」(瀧井著12～13ページ)所収

全76ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収191



素直 第3集

素直編集部(S32.8.30) 208×148×4
「志賀さんの話を聴く(座談会)」(出席：志賀直哉・瀧井孝作・藤枝静男・島村利正 2～13ページ)、「原稿を読む(三)」(瀧井著14～15ページ)所収

全74ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収192



素直 第4集

素直編集部(S33.1.3) 208×148×4
「小説の話(第2回)」(座談会 出席：浅見淵・井伏鱒二・瀧井孝作・外村繁・島村利正 2～17ページ)、「島村利正君の小説―「残菊抄」解説―」(瀧井著(再録)19～21集)、「原稿を読む(四)」(瀧井著22～23ページ)所収

全86ページ

津田 亮一氏より寄贈



素直 第5集

素直編集部(S33.4.20) 208×148×4

「瀧井孝作氏を中心とする文学諸問題についての座談会」(出席：浅見淵・瀧井孝作・上林暁・尾崎一雄・網野菊・井伏鱒二・島村利正・外村繁 2～21ページ)、「原稿を読む(五)」(瀧井著22～23ページ)所収

全81ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収194



素直 第6集

素直編集部(S33.8.20) 208×148×3

「随筆二つ」(瀧井著「四十年前の思い出」「釣の味はひ」の再録)2～5ページ)、「原稿を読む(六)」(瀧井著 6～7ページ)所収

全74ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収195



素直 第7集

素直社(S34.4.25) 208×148×5

「文学よもやま話」(座談会 出席：浅見淵・瀧井孝作・上林暁・外村繁・島村利正・網野菊・井伏鱒二2～13ページ)、「原稿を読む(七)」(瀧井著14～15ページ)所収

全100ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収196



素直 第8集

素直社(S34.11.1) 208×148×5

「荷風管見」(瀧井著2～3ページ)、「原稿を読む(八)」(瀧井著4～5ページ)、「『生のまま素のまま』推薦文」(河盛好蔵著6ページ)「『生のまま素のまま』後記」(瀧井著6ページ)所収

全84ページ

津田 亮一氏より寄贈



素直 第9集

素直社(S35.7.10) 208×148×5
「〈座談会〉大衆文学と純文学」(出席：浅見
淵・亀井勝一郎・河盛好蔵・平野謙・瀧井孝作・
島村利正2～16ページ)、「『海ほほづき』推薦
文」(井伏鱒二著 17ページ)、「『海ほほづ
き』後記」(瀧井著(再録) 17ページ)所収
全88ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収198



素直 第1輯

外村繁編輯

赤坂書店(S21.7.10) 213×145×9
表紙記載の発行年月日はS21.9.15
「冬春十句」(俳句10句)所収(20～21ペー
ジ)

全207ページ
薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収199



素直 復刊第1号

編輯同人：瀧井孝作・尾崎一雄・外村繁

留女書店(S24.5.25) 210×144×16
「『雪明り』の作者」所収(37～39ページ)

全232ページ
背表紙右下と中央上に若干の破れあり
薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収200



新演芸 第9巻第3号

玄文社(T13.3.1) 260×188×9
「京都南座二月狂言」所収(47～50ページ)

全118ページ
背表紙上下がやや痛む

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収187-2



東京都近県・中学作文コンクール文集 ②原本

八王子高等学校編

八王子高等学校編(S44.2.20) 211×153×4

第9集

八王子高等学校の封筒に収納
全82ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収187-3



東京都近県・中学作文コンクール文集 ②原本

八王子高等学校編

八王子高等学校編(S46.2.28) 211×153×4

第11集

八王子高等学校の封筒に収納
全86ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収187-4



東京都近県・中学作文コンクール文集 ②原本

八王子高等学校編

八王子高等学校編(S47.2.28) 211×153×4

第12集

八王子高等学校の封筒に収納
全82ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収187-5



東京都近県・中学作文コンクール文集 ②原本

八王子高等学校編

八王子高等学校編(S48.3.10) 211×153×4

第13集

八王子高等学校の封筒に収納
全84ページ

津田 亮一氏より寄贈



東京都近県・中学作文コンクール文集 ②原本

八王子高等学校編

八王子高等学校編(S49.1.20) 211×153×4

第14集

八王子高等学校の封筒に収納
全102ページ

津田 亮一氏より寄贈



東京都近県・中学作文コンクール文集 ②原本

八王子高等学校編

八王子高等学校編(S55.7.1) 211×153×4

第20集

(「書いてみれば分る」(『野草の花』からの引用) 所収47ページ)

八王子高等学校の封筒に収納
全85ページ

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

初出誌・その他

19本瀧収201

我孫子市史研究 第13号



我孫子市教育委員会市史編さん室編

我孫子市教育委員会(H13.3.31) 211×150×20

「対談『無限抱擁』の頃ー我孫子時代を語り合うー」(聞き手：小熊勝夫)所収(257～270ページ)

全331ページ

258ページの地図に書き込みあり

品田剃子から小町谷新子宛の暑中見舞手紙、市教委からの

「市史関係出版物の送付について」の文章挿込

カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収203

文壇よもやま話 下巻



日本放送協会編

青蛙房(S36.12.25) 193×135×18

「瀧井孝作の巻」(S35.7.19にNHK第二放送で放送された教養特集「瀧井孝作さんを囲んで」を活字化したもの。聞き手は池島信平と嶋中鵬二)所収(52～69ページ)

全251ページ

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

初出誌・再録書



19本瀧収130
解釈 第22巻第10号 259集
10月号

教育出版センター(S51.10.1) 212×150×4

「志賀直哉―「暗夜行路」の世界―」(座談会
出演：瀧井孝作・本多秋五・阿川弘之・紅野敏
郎・志賀直吉・山中逸洋)所収(7～20ページ)

全80ページ

鉛筆書き込みあり

「志賀直哉月報総覧(増補)」(三ツ木照夫著)に記載の
「長日月」(瀧井著)について、瀧井の筆にて「記憶な
し」(62ページ)。これについて、瀧井より津田宛の調
査依頼の手紙(B5原稿用紙1枚、鉛筆書き)が挿入

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収131



瓶史 第7巻・秋の号

去風洞(S11.10.1) 264×190×7

「ゲテモノ雑記」所収(21～23ページ)

全97ページ

カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収132



潮 第141号 7月号

潮出版社(S46.7.1) 210×147×20

「鮎つりと老人」所収(224～230ページ)

全402ページ

赤青ボールペンで訂正あり。表紙に赤ボールペンで「訂正
すみ」の書き込みあり。津田のメモあり。「著者は小説と
して編集者に手渡したが文芸雑誌ではないので読物として
編集され、著者の指示に従って訂正した(津田)」

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収133



小国民の友 第23巻第7号 10
月号

小学館(S21.10.1) 208×149×40

「よいものを」所収(5ページ)

全52ページ

持ち主氏名(松井百代)書き込みあり

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

初出誌・再録書

19本瀧収134

新潮 第72巻第1号 新年特別号



新潮社(S50.1.1) 210×148×17

「白い障子」所収(242～250ページ)

全356ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収135

新潮 第69巻第1号 第802号
新年特大号



新潮社(S47.1.1) 209×149×17

「碧梧桐のことなどー『明治俳壇埋蔵資料』ー」
(俳人仲間 序篇)所収(268～294ページ)

全324ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収136

(生活文化雑誌) 月明 第4巻第2号
春雪号



月明会(S16.2.20) 213×149×2

「故郷の雪」(俳句5句)所収(19ページ)

全32ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収137

国文学 解釈と鑑賞 第23巻第10号
第269号



至文堂(S33.10.1) 209×149×10

「“狂言記”礼讃ー文学としての狂言の脚本ー」
所収(74～82ページ)

全248ページ

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

初出誌・再録書



19本瀧収138
風報 第3巻第7号 通巻25号
7月号

「風報」編集室(S31.7.1) 210×148×2
2周年期年号
「年魚・香魚・囀」所収(2～3ページ)

全32ページ

津田 亮一氏より寄贈



19本瀧収139
芸術新潮 第29巻第4号 第
340号4月号

新潮社(S53.4.1) 257×183×10
「唐子群遊」と「手長足長」所収(69～73
ページ)

全227ページ
鉛筆書き込みあり

津田 亮一氏より寄贈



新道繁展

19本瀧収140

吉井画廊 210×210×5
吉井画廊 会期S52.7.7～7.23
吉井画廊で開催された展覧会の画集。
「新道繁さんの画室訪問」所収

津田 亮一氏より寄贈



19本瀧収141
文藝春秋 第50巻第15号 臨時
増刊号(「坂の上の雲」と日露戦
争)

文藝春秋(S47.11.10) 298×208×12
臨時増刊号
アンケート「私にとって明治とは何であったか」
への瀧井の回答所収(125ページ)。原題「型破
り」と書き込みあり(125ページ)
全204ページ

津田 亮一氏より寄贈



19本瀧収142
文藝春秋 第49巻第16号 臨時
増刊号 (明治・大正・昭和 日本の
作家100人)

文藝春秋(S46.11.10) 298×209×9

臨時増刊号

アンケート「私がもっとも影響を受けた小説」への瀧井の回答所収 (64ページ)。回答は「夜の光」(志賀直哉著)

全172ページ

津田 亮一氏より寄贈



19本瀧収143
文藝春秋デラックス 第3巻第6号
「目で見る歳時記 日本の四季」

文藝春秋(S51.6.1) 298×209×13

アンケート「私の愛する一句」への瀧井の回答所収 (174ページ)。回答は「ぎっしりな本その下のどん底の浴衣」(碧梧桐)。他、瀧井の俳句数点所収。

全270ページ

津田 亮一氏より寄贈



19本瀧収144
中央公論 第73年第12号 第
846号 (松川裁判特別号)

中央公論社(S33.11.20) 210×148×20

アンケート「松川裁判と広津和郎」への瀧井の回答所収 (477ページ)。回答は「正しい裁判を」

全480ページ

津田 亮一氏より寄贈



19本瀧収145
あまカラ 第113号 新年号

甘辛社(S36.1.5) 128×186×5

「飛騨の赤蕨」所収 (43～45ページ)

全71ページ

12月10日付の津田宛の手紙挿込

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

初出誌・再録書



19本瀧収146
文藝 第11巻第15号 臨時増刊
号（芥川龍之介読本）

河出書房(S29.12.5) 210×152×21
「芥川さんの俳句」所収（31～33）

全231ページ

津田 亮一氏より寄贈
19本瀧収147



濃飛人

岐阜県人協会(S52.1.15) 210×148×3
「久しぶりの岐阜」所収（9～11ページ）

全64ページ

津田 亮一氏より寄贈
19本瀧収148



ざこくらぶ 第4集

雑魚くらぶ(S36.7.20) 209×149×2
「芦の角」（俳句6句 瀧井著）所収（6ページ）

全24ページ

津田 亮一氏より寄贈
19本瀧収149



ざこくらぶ 第2集

雑魚くらぶ(S35.4.20) 209×149×2
「（鼎談）四季の川釣り（上）」（出席：土師清
二・井伏鱒二・瀧井孝作、司会：丸岡明）所収
（8～14ページ）

全24ページ

津田 亮一氏より寄贈



ざこくらぶ 第3集

雑魚くらぶ(S35.9.1) 209×149×2
「(鼎談) 四季の川釣り(下)」(出席：土師清二・井伏鱒二・瀧井孝作、司会：丸岡明) 所収
(8～16ページ)

全24ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収151



ざこくらぶ 第1集

雑魚くらぶ(S35.1.1) 209×149×2
「冬木立」(俳句7句) 所収(14ページ)

全24ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収152



(釣りと随筆の雑誌) ざこくらぶ 第4巻第2号 通巻10号 秋季号

雑魚くらぶの会(S40.10.20) 209×149×2
創刊7周年記念特集号
「鮎十句」(俳句10句) 所収(1ページ)

全32ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収153



文章倶楽部 第5年第8号 8月号

新潮社(T8.8.1) 221×146×4
「新傾向句の話」所収(筆名折柴 24～26ページ)

全87ページ

鉛筆書き込みあり。後表紙の定価記載部分がやや破損

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

初出誌・再録書

19本瀧収154

図書 第285号（「志賀直哉特集号」）



岩波書店(S48.5.1) 210×147×3
「志賀直哉宛書簡」(S12.4.14夜 瀧井より志賀宛の書簡) 所収(44～45ページ)

全20ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収155

俳句研究 第1巻第1号 3月創刊号



改造社(S9.3.1) 220×150×10
「手帳より」(俳句10句) 所収(157ページ)

全242ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収156

文科 第3輯



春陽堂(S6.12.25) 189×170×10
「隣一二軒」 所収(3～12ページ)

全149ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収157

改造 第27巻第9号 9月号



改造社(S21.9.1) 209×147×7
「鮎」(俳句7句) 所収(98ページ)

全112ページ

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

初出誌・再録書

19本瀧収158

文芸雑誌 第1巻第1号 創刊号



砂小屋書房(S11.1.1) 223×150×5

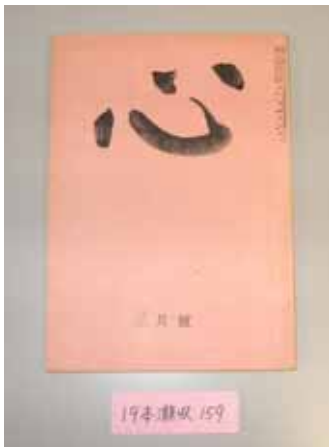
「外村繁君とぼく」所収(64～65ページ)

全136ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収159

心 第3巻第3号 3月号



日本評論社(S25.3.1) 209×148×5

「初舞台」所収(75～79ページ)

全96ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収160

文藝 第12巻第17号 臨時増刊
(現代文豪読本Ⅶ 志賀直哉読本)



河出書房(S31.3.15) 206×146×15

初版はS30.6.5刊

「装幀のことなど」所収(137～138ページ)

全300ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収161

文藝読本 志賀直哉



河出書房新社(S51.9.15) 210×147×13

「我孫子にて・A」所収(再録 159～161ページ)

全263ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収162

新潮 第66巻第1号 第765号
1月特大号



新潮社(S44.1.1) 209×149×17
「俳人仲間 第1篇 飛騨高山にて」所収 (168
～205ページ)

全292ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収163

新潮 第68巻第1号 第789号
新年特大号



新潮社(S46.1.1) 210×148×16
「ノンキな店員ー『俳人仲間』第2篇ー」所収
(2004～227ページ)

全292ページ
本文に書き込みあり

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収164

新潮 第70巻第1号 第815号
新年特大号



新潮社(S48.1.1) 209×148×18
「初めての女ー『俳人仲間』第3篇ー」所収
(174～222ページ)

全356ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収165

新潮 第70巻第5号 第819号
5月増大号



新潮社(S48.5.1) 209×148×16
「出郷ー『俳人仲間』第4篇ー」所収 (142～206
ページ)

全324ページ

津田 亮一氏より寄贈



篆刻と刻字の技法

小木 太法

理工学社(S48.11.30) 220×158×19

「篆刻と友だち」所収(5～6ページ)

愛読者カード挿込
カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収167



有段者 将棋名鑑 昭和44年版

日本将棋連盟(S44.3.20) 215×155×22

「将棋の部屋」所収(88～89ページ)

八王子市の参段の欄に瀧井の名前あり(244ページ)

全380ページ
ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収168



俳句の本 第1巻 「俳句の鑑賞」

筑摩書房(S55.4.8) 182×115×20

「中塚一碧楼の俳句」所収(285×297ページ)

全297ページ
カバー・帯付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収169



残菊抄

島村 利正

三笠書房(S32.12.15) 195×138×20

「解説—島村利正君の小説—」(瀧井著)所収
(9～14ページ)

全279ページ
114ページにメモ挿込「946 6367 文4703-24-2」と
記載
カバー付き

津田 亮一氏より寄贈



随筆集 時々の花

網野 菊

木耳社(S53.3.25) 203×140×28

「はしがき」(瀧井著)所収

全266ページ
木耳社の文芸・評論書案内挿込
箱・箱帯・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収171



初心 奥田杏牛句集(「鶴叢社 第
110篇」)

奥田 杏牛

神無書房(s54.7.21) 200×138×24

「句集『初心』の序」(瀧井著)所収(1~4ページ)

全213ページ
箱・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収172



黎明以前—山縣大貳—

石井 計記

緑地社(s54.7.21) 200×139×27

「序」所収(1~8ページ)

全276ページ
関連記事挿込。『諸君!』(文藝春秋 S55.7 254ページ 松本健一著の書評を所収)、東京新聞S55.2.9(「なぜ江戸期の思想家が・・・」(N著)所収)、朝日新聞S54.8.19(「新刊抄」所収)、毎日新聞S54.10.13(「小林秀雄の出版活動」(島野人生著)所収)
箱・ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈



俳句講座 第7巻（「特殊研究
篇」）

改造社(S7.8.12) 232×163×31
「田園と俳句」所収（417～426ページ）

全451ページ
俳句研究第3号（S7.8.12）挿込。「愛吟句一句評釈」（惟
然の句を瀧井が評釈）所収（5ページ）
箱付き

津田 亮一氏より寄贈



別冊 墨 第5号「現代芸術家の
書」

芸術新聞社(S61.6.20) 283×210×13
瀧井の書「吹晴て／乱れて今朝の／白牡丹」所収
（228ページ）

全272ページ

津田 亮一氏より寄贈



太陽 No.204 4月号（特集 俳
人とその職業）

平凡社(S55.3.12) 290×210×9
「私の好きな句 中塚一碧楼の俳句」所収（14～
15ページ）

全172ページ

津田 亮一氏より寄贈



別冊 太陽 No.16 秋76（俳
句）

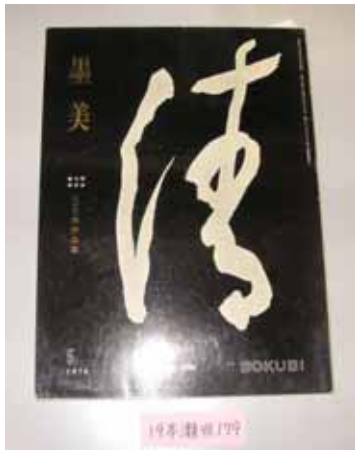
平凡社(S51.9.25) 290×220×16
「俳句と写生」所収（6～9ページ）

全196ページ

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

初出誌・再録書



19本瀧収179
墨美 第200号 5月号 (明治・大正・昭和100年作品集)

墨美社(S45.5.15) 297×215×9
瀧井の鉛筆書きの草稿所収 (116ページ)

全126ページ

津田 亮一氏より寄贈
19本瀧収180



季刊 水墨画 No.6 (「羊の描法」)

日貿出版社(S53.10.15) 298×226×8
「徐渭の水墨画」所収 (8～9ページ)

全88ページ
箱・カバー付き

津田 亮一氏より寄贈
19本瀧収181



名人 (「角川文庫 1558」)

川端 康成

角川書店(S38.11.30) 149×106×6
初版はS32.7.10刊
「解説」所収 (132～137ページ)

全138ページ
薄紙・帯付き

津田 亮一氏より寄贈
19本瀧収182



釣髓筆 (「市民文庫 55」)

佐藤 垢石

河出書房(S26.12.5) 147×104×9
初版はS26.8.15刊
「解説」所収 (195～197ページ)

全197ページ
帯付き

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

初出誌・再録書

19本瀧収183



書 生き方のかたち

森田 子龍

日本放送出版協会(S47.11.25) 215×155×20

第1刷はS43.10.20刊

全216ページ

『書』内容案内挿込。「書の見方・書のかき方を、親切に説く」(推薦文 瀧井著)所収(挿込頁)
帯・カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収184



碧梧桐句集

河東 碧梧桐

桜井書店(S22.11.1) 180×135×22

「解説」所収(3005～327ページ)

全437ページ

中表紙・目次に押印
ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収185



狂人物語

大川 徳二

第二書房(S32.4.15) 183×104×14

「跋」所収(249～251ページ)

第1刷は5000部発行

全256ページ

帯・カバー・ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収186

河東碧梧桐 一俳句と書一



沢田 大暁

東京堂出版(S57.1.20) 390×271×4

「碧梧桐の書」所収(巻頭)

全232ページ

扉に瀧井の署名「津田亮一様 瀧井孝作 昭和五十七年一月廿三日 八王子市右田病院にて」
訂正の書き込みあり
正誤表・読者カード・本書内容案内挿込
外箱・化粧箱・ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

初出誌・再録書・紀行

19本瀧収118

(文芸雑誌) 海 第12巻第7号
135号 7月特別号



中央公論社(S55.7.1) 210×150×17
「続牡丹漫筆 一須賀川行きなど」所収(204～
211ページ)

全360ページ
鉛筆書き込みあり

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

初出誌・再録書・詩歌



19本瀧収119
(文芸雑誌) 海 第10巻第7号
111号 7月特別号

中央公論社(S53.7.1) 210×150×16
「相聞の俳句など」(俳句63句)所収(222～
232ページ)

全328ページ
文研堂書店のレシート挿込(S53.7.7購入)

津田 亮一氏より寄贈



19本瀧収128
俳句研究 第40巻10号 10月
号

俳句研究社(S48.10.1) 210×150×10
「特集・解釈と鑑賞」(「懷爐の灰をあげさまの
靴でふむ人だった」(折柴)についての評釈。杉
山青磁・瓜生敏一・橋本健三・日下部正治・片山
花御史・磯貝碧蹄館著)所収(98～100ページ)
全221ページ

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

初出誌・再録書・小説

19本瀧収117

群像 第18巻第7号 7月号



講談社(S38.7.1) 210×150×16

「野趣」所収(70～85ページ)

全252ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収123

人間 第1巻第4号 4月号



鎌倉文庫(S21.4.1) 210×150×11

「大火の夜」所収(61～67ページ)

全192ページ

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

初出誌・再録書・日記

19本瀧収120

(文芸雑誌) 海 第6巻第7号
63号 7月特別号



中央公論社(S49.7.1) 210×150×20

「トクサの庭 一八王子日記」所収(32～56
ページ)

全328ページ

書き込みあり(52ページ)

神楽坂山田製の400字詰め原稿用紙(未使用)挿込

津田 亮一氏より寄贈

群像 第27巻第1号 新年特大号



講談社(S47.1.1) 210×150×19
「志賀さんの書」所収(220～224ページ)

全364ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収121

群像 第21巻第10号



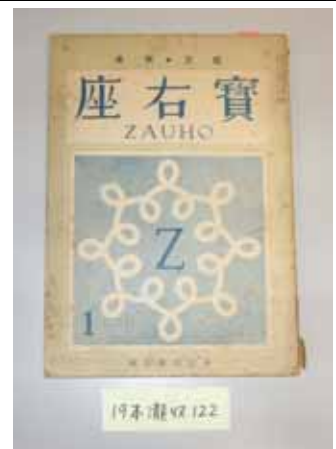
講談社(S41.10.1) 210×150×23
創刊20周年記念10月特大号
「(忘れえぬこと)世相の険悪」所収(173ページ)

全364ページ
336ページに訂正の用紙挿込(著者?)

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収122

(美術・文芸) 座右宝 第1巻第1号



座右宝刊行会(S21.4.1) 210×150×4
「今は昔」所収(39～41ページ)

全63ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収124

喜多 第6輯 秋期号



喜多流刊行会(S25.9.20) 210×150×3
「演能手記読後」所収(22～23ページ)

全64ページ

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

初出誌・再録書・評論

19本瀧収125

心 第3巻第3号 3月号



日本評論社(S25.3.1) 210×150×6
「初舞台」所収(75～79ページ)

全96ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収174

墨美 第164号



墨美社(S41.12.1) 297×215×4
「碧梧桐の俳句」(再録 2～4ページ)、「碧梧桐の書」(座談会 出席：瀧井孝作・岩佐新・沢田大暁・森田子龍 5～20ページ)所収

全68ページ

『画集 小川千鶴』の申込案内葉書挿込

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収175

墨美 第159号



墨美社(S41.6.1) 297×215×4
「河東碧梧桐と中村不折」(再録)所収(2～7ページ)

全48ページ

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

初出誌・再録書・その他

19本瀧収126

文藝 第9巻第8号 8月号



河出書房(S27.8.1) 210×150×6
「翻訳文学ベスト5」(アンケート回答)所収
(30～31ページ)

全102ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収127

心 第29巻第7号 7月号



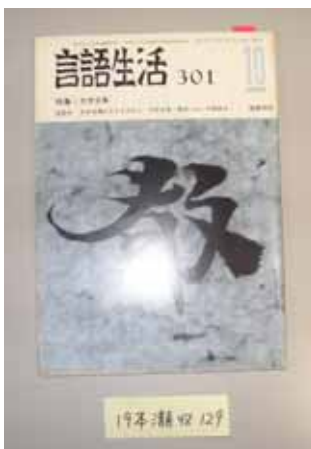
生成社(S51.7.1) 210×150×12
武者小路実篤追悼号
「いろいろのこと」(23～27ページ)、「座談
会・武者小路実篤を偲ぶ」(出席：河盛好蔵・瀧
井孝作・尾崎一雄・網野菊 37～53ページ)所
収

全216ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収129

言語生活 第301号 10月号



筑摩書房(S51.10.1) 210×150×6
特集・俳句鑑賞読本(大正篇Ⅳ)
「現代文学とことば・10 瀧井孝作」(聞き手：
中村明)所収(64～73ページ)

全112ページ

『中野重治全集』出版案内挿込

津田 亮一氏より寄贈



東京都近県・中学作文コンクール文集 ①ぶんしゅう（文集）

八王子高等学校編

八王子高等学校編(S35.12.15～S56.3.3) 257×184

瀧井のコンクール評の複写を綴ったもの（全21集分）

「寸評」第1集S35.12.15（6ページ）、「中学生の作文」第2集S37.1.15（6ページ）、「子供の作文」第3集S38.3.1（6ページ）、「こんどの子供の作文」第4集S39.3.1（6ページ）、「力をこめて描くこと」第5集S39.12.21（6ページ）、「童心と観察と」第6集S40.12.15（6ページ）、「題材と観察」第7集S41.12.10（6ページ）、「原稿の字」第8集S43.2.1（6ページ）、「心をこめて書くこと」第9集S44.2.20（6ページ）、「十年目の文集」第10集S45.2.28（6ページ）、「童心」第11集S46.2.28（6ページ）、「選評に同感」第12集S47.2.28（6ページ）、「風景は好き」第13集S48.3.10（6ページ）、「強い作文三つ」第14集S49.1.20（6ページ）、「新鮮な描写」第15集S50.2.10（9～10ページ）、「感想文はつまらない」第16集S51.3.1（11ページ）、「無邪気な作文を欲しい」第17集S52.4.15（8ページ）、「佳いのは無い」第18集S53.3.10（9ページ）、「出色のもの三等」第19集S54.3.5（9ページ）、「自転車旅行について」第20集S55.7.1（9ページ）、「三つの作文」第21集S56.3.3（2～3ページ）

八王子高等学校の封筒に収納

津田 亮一氏より寄贈



芥川賞全集 第1巻

瀧井 孝作 他

文藝春秋(S57.3.30) 202×144×35

第1回～第5回の選評を所収(337～362ページ)

全412ページ

第1刷はS57.2.25刊

文藝春秋からの『芥川賞小辞典』贈呈の連絡葉書挿込
箱・箱帯・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収096



芥川賞全集 第2巻

瀧井 孝作 他

文藝春秋(S57.3.25) 202×144×35

第6回～第11回の選評を所収(351～406ページ)

箱・箱帯・薄紙カバー付き

全457ページ

箱帯に切り抜き箇所あり

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収097



芥川賞全集 第3巻

瀧井 孝作 他

文藝春秋(S57.4.25) 202×144×35

第12回～第20回の選評を所収(340～400ページ)

箱・箱帯・薄紙カバー付き

全444ページ

箱帯に切り抜き箇所あり

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収098



芥川賞全集 第4巻

瀧井 孝作 他

文藝春秋(S57.5.25) 202×144×35

第21回～第27回の選評を所収(404～465ページ)

箱・箱帯・薄紙カバー付き

全522ページ

箱帯に切り抜き箇所あり

津田 亮一氏より寄贈



芥川賞全集 第5巻

瀧井 孝作 他

文藝春秋(S57.6.25) 202×144×35

第28回～第40回の選評を所収(394～511ページ)

箱・箱帯・薄紙カバー付き

全632ページ

箱帯に切り抜き箇所あり(5巻の部分)

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収100



芥川賞全集 第6巻

瀧井 孝作 他

文藝春秋(S57.7.25) 202×144×35

第41回～第50回の選評を所収(374～461ページ)

箱・箱帯・薄紙カバー付き

全539ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収101



芥川賞全集 第7巻

瀧井 孝作 他

文藝春秋(S57.8.25) 202×144×35

第51回～第58回の選評を所収(346～418ページ)

箱・箱帯・薄紙カバー付き

全464ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収102



芥川賞全集 第8巻

瀧井 孝作 他

文藝春秋(S57.9.25) 202×144×35

第59回～第65回の選評を所収(497～556ページ)

箱・箱帯・薄紙カバー付き

全618ページ

津田 亮一氏より寄贈



芥川賞全集 第9巻

瀧井 孝作 他

文藝春秋(S57.11.15) 202×144×35

第66回～第68回の選評を所収（352～368ページ）

箱・箱帯・薄紙カバー付き
全402ページ
第1刷はS57.10.25刊

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収104



芥川賞全集 第10巻

瀧井 孝作 他

文藝春秋(S57.11.25) 202×144×35

第69回～第74回の選評を所収（399～440ページ）

箱・箱帯・薄紙カバー付き
全507ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収105



芥川賞全集 第11巻

瀧井 孝作 他

文藝春秋(S57.12.25) 202×144×35

第75回～第78回の選評を所収（345～369ページ）

箱・箱帯・薄紙カバー付き
全414ページ

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収106



芥川賞全集 第12巻

瀧井 孝作 他

文藝春秋(S58.1.25) 202×144×35

第79回～第86回の選評を所収（343～406ページ）

箱・箱帯・薄紙カバー付き
全456ページ

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

文学全集・選集・紀行

19本瀧収077



現代紀行文学全集 第7巻（「山岳篇（下）」）

瀧井 孝作 他

修道社(S41.7.25) 198×144×30

「安房山越え」所収（41～43ページ）

読者カード、『現代紀行文学全集』出版案内、『現代紀行文学全集』他の出版案内挿込箱・ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

文学全集・選集・記録

19本瀧収081

昭和戦争文学全集 2 (「中国への
進撃」)

瀧井 孝作 他

集英社(S39.9.30) 182×120×28

「戦場風景」所収(357～397ページ)

「解説」(大岡昇平著)所収

付録：月報1(1964.9)挿込

全494ページ
読者カード挿込
箱・カバー付き

津田 亮一氏より寄贈



【書籍】 平成19年分

文学全集・選集・詩歌

19本瀧収090

日本の詩歌 30 (「俳句集」)



瀧井 孝作

中央公論社(S45.1.15) 185×133×33

俳句51句所収(189～193ページ)

阿部善三男著の解説、「自由律俳句の作家たち」
(山本健吉著)所収

第30巻俳句集付録:28(S45.1)挿込

全424ページ

『日本の詩歌』出版案内挿込
箱・帯・ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収092

現代俳句大系 第5巻 (「昭和17
年～21年」)



瀧井 孝作 他

角川書店(S48.9.10) 204×142×36

「浮寝鳥」(俳句200句と『浮寝鳥』の奥書)所
収(57～66ページ)

「解説『浮寝鳥』」(安住敦著)所収

付録:月報9号(S47.12)挿込

全447ページ

初版はS47.12.10刊

売上実績・補充注文カード挿込
箱・箱帯付き

津田 亮一氏より寄贈



19本瀧収071-1
新進傑作小説全集 第12巻（「瀧井孝作・牧野信一集」）

瀧井 孝作／牧野 信一

平凡社(S4.12.15) 154×115×22

瀧井孝作集：「沼辺通信」「露滴庵近事」「亀田の娘」「ゲテモノ」「養子」「大阪商人」所収。
(1～196ページ)

全420ページ
カバー付き。

津田 亮一氏より寄贈



19本瀧収071-2
新進傑作小説全集 第12巻（「瀧井孝作・牧野信一集」）

瀧井 孝作／牧野 信一

平凡社(S4.12.15) 154×115×22

瀧井孝作集：「沼辺通信」「露滴庵近事」「亀田の娘」「ゲテモノ」「養子」「大阪商人」所収
(1～196ページ)

全420ページ
カバー付き。（カバーやや破損）

津田 亮一氏より寄贈



19本瀧収072
明治大正昭和文学全集 第55巻
(現代作家篇)

瀧井 孝作 他

春陽堂(S7.1.23) 190×135×29

瀧井孝作篇：「ゲテモノ」「養子」「結婚まで」「父来る」所収（113～172ページ）

全564ページ

津田 亮一氏より寄贈



19本瀧収073
現代日本文学選集 1

日本ペンクラブ編纂

細川書店(S23.8.31) 188×156×15

「作者のことば」「積雪」所収（207～234ページ）
「解説」（西村孝次著）、「略歴」所収

全273ページ
カバー薄紙で保護

『現代日本文学選集』内容見本、細川だより（50）挿込
津田 亮一氏より寄贈



現代日本小説大系 第34巻（「新
現実主義 4」）

19本瀧収074

瀧井 孝作 他

河出書房(S25.11.30) 185×136×23

「無限抱擁」所収（241～351ページ）

「解説」（中村光夫著）所収

付録：現代日本小説大系月報第29号（S25.11）

挿込

「「無限抱擁」について」（浅見淵著）所収（5～4ページ）

全370ページ
箱・カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収075



昭和文学全集 53（「昭和短篇
集」）

瀧井 孝作 他

角川書店(S30.2.15) 220×161×23

「積雪」所収（182～190ページ）

「解説」（平野謙著）、「年譜」所収

付録：昭和文学全集月報53号挿込。「私小説家の
印象」（上林暁著）所収

角川通信代36号（2月15日）挿込

全398ページ
箱付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収076



現代日本文学全集 40（「瀧井孝
作・尾崎一雄・外村繁・上林暁
集」）

瀧井 孝作／尾崎 一雄／外村 繁／上

筑摩書房(S30.12.20) 230×162×27

瀧井孝作集：「無限抱擁」「結婚まで」「悠呆
け」「積雪」「父祖の形見」「伐り禿山」「俳句
六十五句」所収（5～121ページ）

「瀧井孝作」（小林秀雄著）、「解説」（河盛好
蔵著）、「瀧井孝作年譜」所収

全431ページ
箱付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収078



日本国民文学全集 第25巻（「大
正名作集（三）」）

瀧井 孝作 他

河出書房新社(S33.6.30) 220×163×25

「無限抱擁」所収（269～348ページ）

「瀧井孝作年譜」、「解説」（平野謙著）所収

全362ページ
鉛筆書き込みあり
箱付き

津田 亮一氏より寄贈



世界短篇文学全集 17 (「日本文学／昭和」)
19本瀬収079

瀧井 孝作 他

集英社(S37.12.20) 201×143×35

「慾呆け」所収(62～70ページ)

「解説」(中村光夫著)所収

全430ページ
箱付き

津田 亮一氏より寄贈



日本文学全集 33 (「瀧井孝作・尾崎一雄・上林暁集」)
19本瀬収080

瀧井 孝作／尾崎 一雄／上林 暁

新潮社(S38.10.20) 185×118×28

瀧井孝作集：「無限抱擁」所収(7～151ページ)

「注解」(吉田精一著)、「瀧井孝作年譜」、

「解説」(河盛好蔵著)所収

付録33(S38.10月)挿込。写真、「一挿話」(浅見淵著 1～2ページ)所収

全509ページ
『日本文学全集』内容案内挿込
箱・カバー付き

津田 亮一氏より寄贈



現代文学大系 31 (「瀧井孝作・尾崎一雄・上林暁集」)
19本瀬収082

瀧井 孝作／尾崎 一雄／上林 暁

筑摩書房(S40.12.15) 200×142×37

瀧井孝作集：「無限抱擁」「慾呆け」「積雪」

「父祖の形見」所収(3～150ページ)

「瀧井孝作年譜」(自筆年譜)、解説「人と文学」(浅見淵著)所収

月報33(S40.12)挿込「瀧井先生の印象」(饗庭節著 1～2ページ)、参考文献(8頁)所収

全500ページ
筑摩書房新刊ニュース(1965.12)挿込
箱・箱カバー・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈



19本瀧収083
日本現代文学全集 64 (「瀧井孝作・尾崎一雄・網野菊集」)

瀧井 孝作／尾崎 一雄／網野 菊

講談社(S41.3.19) 221×163×36

瀧井孝作集：「無限抱擁」「亀田の娘」「養子」「暑い日」「大火の夜」「蟹」「伐り禿山」所収(5～138ページ)

「作品解説」(山本健吉著)、「瀧井孝作入門」(浅見淵著)、「瀧井孝作年譜」(保昌正夫作製)、「瀧井孝作参考文献」(保昌著)所収

月報66(1966.3)挿込。「瀧井さん網野さん尾崎さんのこと」(藤枝静男著 6～8ページ)所収

全414ページ
箱付き

津田 亮一氏より寄贈



19本瀧収084
日本文学全集 14 (「瀧井孝作・宇野浩二・葛西善蔵・中勘助・菊池寛・嘉村磯多集」)

瀧井 孝作／宇野 浩二／葛西 善蔵／

新潮社(S42.9.15)

「無限抱擁」所収(5～151ページ)

「注解」(吉田精一著)、「瀧井孝作年譜」、

「解説」(瀬沼茂樹著)所収

日本文学全集(S38.10刊 19本瀧収080)をセット販売用に編集し直したもの

全519ページ
セット版
箱・カバー付き

津田 亮一氏より寄贈



19本瀧収085-1
日本文学全集 36 (「瀧井孝作・尾崎一雄集」)

瀧井 孝作／尾崎 一雄

集英社(S42.10.12) 186×127×27

瀧井孝作集：「無限抱擁」「邦男と二宮と」「彼の周囲」「責任自殺」「松島秋色」所収(7～200ページ)

「注解」(小田切進著)、「作家と作品」(丹羽文雄・浅見淵著)、「年表」(小田切著)所収

日本文学全集34付録(S42.10)挿込

全444ページ
集英社出版案内挿込
箱・箱帯・ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈



日本文学全集 36 (「瀧井孝作・尾崎一雄集」)

19本瀧収085-2

瀧井 孝作／尾崎 一雄

集英社(S48.8.8) 205×144×38

19本瀧収085-1の改装版

月報43(1973.8)挿入。「沈静な人」(吉岡達夫著)、「瀧井さんの日常」(小町谷照彦著)所収

集英社新刊案内(1973.8)挿入

全459ページ

箱・箱帯・ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈



日本の文学 36 (「瀧井孝作・梶井基次郎・中島敦集」)

19本瀧収086

瀧井 孝作／梶井 基次郎／中島 敦

中央公論社(S43.4.5) 185×133×36

瀧井孝作集:「無限抱擁」「結婚まで」「慾呆け」「積雪」「伐り禿山」「野趣」所収(5～207ページ)

「注解」(磯貝英夫著)、「解説」(山本健吉)、「年譜」所収

付録51号(S43.4)挿入。「瀧井・梶井・中島の文学[対談]」(中村光夫・山本健吉)、「『無限抱擁』について」(外村繁著(新潮社文庫『無限抱擁』解説より))所収

『日本の文学』出版案内挿入

全357ページ

箱・箱帯・ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈



日本短篇文学全集 第27巻 (「瀧井孝作・上林暁・外村繁集」)

19本瀧収087

瀧井 孝作／上林 暁／外村 繁

筑摩書房(S43.10.25) 195×127×24

「父祖の形見」「大火の夜」「梅の花」「山の姿」所収(1～62ページ)

「鑑賞」(串田孫一著)所収

オレンジのしおり(日本短篇文学全集 第17回配本 第27巻〈作家の言葉17〉)挿入。(瀧井孝

作著「風景小説」からの抜粋3行掲載)

『日本の思想』内容見本挿入

全282ページ

箱・箱帯・カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収088



現代日本文学館 25 (「瀧井孝作・牧野信一・尾崎一雄集」)

瀧井 孝作／牧野 信一／尾崎 一雄

文芸春秋(S44.4.1) 206×150×38

「無限抱擁」「弾力のある気持」「長火鉢」「道志川」「青萼の梅」所収(21～169ページ)
「瀧井孝作伝」「解説」(河盛好蔵著)、「注解意」「瀧井孝作年譜」(瀬沼茂樹著)所収
現代日本文学館27付録(S44.4)挿込。「瀧井孝作スケッチ」(1～2ページ)所収

全535ページ

箱・箱帯・ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収089



カラー版 日本文学全集 別巻1
(「現代名作集」)

瀧井 孝作 他

河出書房新社(S44.5.30) 235×169×35

「積雪」所収(335～343ページ)
「注釈」(紅野敏郎著)、「年譜」(保昌正夫著)、「解説」(山本健吉著)所収

全398ページ

カラー版日本文学全集現代名作集しおりー27、注文・売上カード挿込

箱・箱帯・ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収091



現代日本文学大系 48 (「瀧井孝作・網野菊・藤枝静男集」)

瀧井 孝作／網野 菊／藤枝 静男

筑摩書房(S47.12.5) 231×152×37

瀧井孝作集：「無限抱擁」「結婚まで」「慾呆け」「積雪」「父祖の形見」「伐り禿山」「高山の朝市」「珍至梅」「庭ナナカマド」「白黄の石榴の花」「自選孝作百五十句」所収(1～137ページ)

「瀧井孝作」(山本健吉著)、「瀧井孝作論」(古木鐵太郎著)、「瀧井孝作年譜」(保昌正夫編)「瀧井孝作著作目録」(保昌作成)所収
付録：月報79(S47.12)挿込。「瀧井孝作先生の肖像」(齋藤正二著)、「瀧井・網野・藤枝 研究案内」(紅野敏郎著)所収

全420ページ

扉裏に著者の筆跡。
箱・ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収093



筑摩現代文学大系 30 (「瀧井孝作・上林暁集」)

瀧井 孝作／上林 暁

筑摩書房(S53.10.30) 201×144×35

『現代文学大系』(筑摩書房刊 19本瀧収082)の増補再刊。

瀧井孝作集：「無限抱擁」「慾呆け」「積雪」「父祖の形見」「曲技飛行」「朴の葉」「伐り禿山」「身辺新緑」「山の姿」「道志川」「野趣」「ノンキな店員」所収(3～238ページ)「瀧井孝作年譜」(保昌正夫編)、「人と文学」(浅見淵著)所収

月報84(1978.10)挿入。「瀧井先生」(秦恒平著)、「瀧井先生の印象」(饗庭節著)、「参考文献」所収

全499ページ

筑摩書房新刊案内(1978.11)挿入

鉛筆書き込みあり

箱・箱カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収094



昭和文学全集 7

瀧井 孝作 他

小学館(H15.1) 240×169×50

瀧井孝作集：「結婚まで」「慾呆け」「山女魚」「積雪」「父祖の形見」「伐り禿山」「山の姿」「野趣」「俳人仲間 第三篇 初めての女」所収(693～807ページ)

「瀧井孝作・人と作品」(川村湊著)、「瀧井孝作年譜」(保昌正夫編)所収

月報29(H1.4)挿入。「『俳人仲間』のころ」(山高登著)所収

全1198ページ

ボールペン書きのメモ挿入

小学館新刊案内(1984.4)、売上・注文カード、水上

勉・広中平祐の対談(広告)挿入

箱・帯・ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈

春日



中戸川 富枝

砂小屋書房(S14.12.5) 221×156×11

瀧井孝作編纂 中戸川富枝句集
「序（惜春抄）」「後記」（瀧井著）所収

序文17ページ 本文70ページ 後記3ページ
和装限定版。200部
ビニールカバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収108

碧梧桐句集（「角川文庫980」）



碧梧桐

角川書店(S29.12.10) 152×1007×10

喜谷六花・瀧井孝作編纂
「碧梧桐の書」（4ページ）、「解説」（195～
202ページ）（共に瀧井著）所収

全206ページ 文庫判

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収109

地橙孫句抄



兼崎埋蔵（地橙孫）

地橙孫句抄刊行会(S33.9.3) 194×142×26

喜谷六花選句 瀧井孝作編纂
「序」（瀧井著）所収

全206ページ
箱付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収113

碧童句集



小沢碧童

小沢朝女(S35.11.20) 195×140×27

瀧井孝作編纂 喜谷六花・岡田平安堂・小穴隆
一・瀧井孝作監修
読売文学賞受賞
「解説」（瀧井著）所収（373～388ページ）

全399ページ
店舗名（西徳）の記載されたメモ用紙（無記入）の挿込
箱・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

編著・監修・詩歌

19本瀧収115



碧梧桐全句集

河東 碧梧桐

蝸牛社(H4.4.20) 230×164×44

瀧井孝作監修 栗田靖編集

「定型と自由律と」(瀧井著)所収(464～475
ページ)

全615ページ

小町谷新子の挨拶文(H4.4)挿込
箱・薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

【書籍】 平成19年分

編著・監修・随筆

19本瀧収110



大和路ー日本の風土記ー

瀧井 孝作 編

宝文館(S34.4.1) 194×135×23

「奈良」（瀧井著）所収（86～95ページ）

全291ページ
瀧井のページに鉛筆書き込みあり
薄紙カバー付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収111



文学に見る日本の川ー多摩川ー

瀧井 孝作 編

日本週報社(S35.5.25) 203×140×29

「魚釣り」（瀧井著）所収（146～154ページ）

全414ページ
瀧井のページに鉛筆書き込みあり
箱付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収112



夕陽

志賀 直哉

桜井書店(S35.9.15) 195×193×33

瀧井孝作編纂・装幀・題字

志賀直哉随筆談話集

「志賀さんの話を聴く」（座談会 出席：志賀直

哉・藤枝静男・瀧井孝作・島村利正 295～318

ページ）、「編纂覚書」（瀧著 407～408ペー

ジ）所収

全408ページ
箱・帯付き

津田 亮一氏より寄贈

19本瀧収114



なつかしき人々ー碧梧桐随筆集ー

河東 碧梧桐

桜楓社(H4.9.25) 190×135×19

瀧井孝作編纂

「解説」（瀧井著）所収（233～239ページ）

全239ページ
小町谷新子の挨拶文(H4.9) 挿込
カバー・帯付き

津田 亮一氏より寄贈

津田氏にあてた呈上の紙片

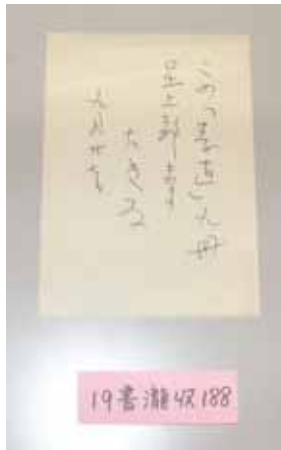
瀧井 孝作

150×106

瀧井筆 署名：文末に「たきゐ」
内容：「この「素直」九冊呈上いたします」
葉書大の紙に青インクで記入

ここに記された本は19本瀧収189～19本瀧収197の9冊

津田 亮一氏より寄贈



【書籍】 平成19年分

その他

19本瀧収204

八王子市名誉市民瀧井孝作展記念誌



八王子市

八王子市(S50.10.9) 255×212×6

会期：S50.10.9～14

開場：八王子大丸

主催：八王子市

「わたくしごと」「白い障子」所収

津田 亮一氏より寄贈